

次世代E D I 標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須／任意	タイプ	XML データ型	桁数	項目の意味	定義例	不定定義例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コードリスト
SBDH														
1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string		送信者を示すID。取引先と相話のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。					
2	データ整合性	送信者ID発行元			必須	文字	string		送信者IDの種別。送信者IDが独自コードの場合は、「CODE」、GLNの場合は「GLN」と入力する。					
3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string		受信者を示すID。取引先と相話のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。					
4	データ整合性	受信者ID発行元			必須	文字	string		受信者IDの種別。受信者IDが独自コードの場合は、「CODE」、GLNの場合は「GLN」と入力する。	トマト5ケース(20個人)発注	豪牛ロインブロック5ケース約10kg入)発注			
5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string		ビジネスメッセージのメジャーバージョン。					
6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string		ビジネスメッセージの一語識別。英数字を使い140文字程度のユニークIDを生成し入力する。					
7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string		ビジネスメッセージの種別。メッセージのタイプを示す名称を入力する。					
8	データ整合性	作成日時			必須	日時	dateTime		メッセージ全体の作成日・時間					
9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string		テスト区分。このメッセージのデータが本番用なのかテスト用なのかを判別する。テストデータの場 合、テストの範囲を作成する。					
10	データ整合性	最終送信先ID			任意	文字	string		最終送信先を示すID。最終送信先IDを使用する場合、最終送信先の範囲を作成する。					
送受信ヘッダ														
11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string		メッセージ識別。SBDHのビジネス文書識別のインスタンスIDに入れた値の先頭に「MSG-」を付したものを 入力する。					
12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	identifier	8	発行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	identifier	8	発行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	identifier	8	発行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7	ビジネスメッセージにある取引件数。					
		<支払企業>												
21	登録人物：小売	支払法人コード			必須	数字	identifier	MAX13	商品の支払を行う小売企業(会社)を表す独自コード。通常は23「発注者コード」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なる会社コードが入る。	0001	0001		法人コード	
22	登録人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	identifier	MAX13	商品の支払を行う小売企業を表すGLN。通常は24「発注者GLN」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なるGLNが入る。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は0をセットする	
		<発注者>												
23	登録人物：小売	発注者コード			必須	数字	identifier	MAX13	商品の発注を行う小売企業を表す独自コード。	0001	0001		法人コード	
24	登録人物：小売	発注者GLN			必須	数字	identifier	MAX13	商品の発注を行う小売企業を表すGLN。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は0をセットする	
25	登録人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20	23「発注者コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	AA小売	AA小売		法人名称	
26	登録人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	23「発注者コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	EI(EI)カ	EI(EI)カ		法人名称カナ	
		<取引>												
121	番号		取引番号（発注・返品）		必須	数字	identifier	MAX10	小売側が卸／メーカーに行う発注、返品の単位。 伝票番号と同じ意味	012345678	123456789		発注伝票番号	
122	番号		取引付属番号		任意	数字	identifier	MAX10	取引番号のほかに特定の意味を持たせる必要がある場合、1 取引番号ごとに小売側が付番。（例：密注番号、外注番号、特売企画NO、返品許可証番号、受領後の訂正で使う元伝NO、配達伝票番号など）	000000001	100000001		企画番号、外注No	
			<直接納品先>											
27	登録人物：小売		直接納品先コード		任意※	数字	identifier	MAX13	卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。	0001	0001		センターコード、店舗コード	
28	登録人物：小売		直接納品先GLN		任意※	数字	identifier	MAX13	卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定					
29	登録人物：小売		直接納品先名称		任意	文字	Text	MAX20	27「直接納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	夕留センター	夕留センター		センター名称、店舗名称	
30	登録人物：小売		直接納品先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	27「直接納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	夕留 センタ	夕留 センタ		センター名称カナ、店舗名称カナ	
			<最終納品先>											
31	登録人物：小売		最終納品先コード		必須	数字	identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字 等に使用する。	1001	1001		店舗コード	
32	登録人物：小売		最終納品先GLN		必須	数字	identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は0をセットする	
33	登録人物：小売		最終納品先名称		任意	文字	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字等に使用する。	丸ノ内	丸ノ内		店舗名称	
34	登録人物：小売		最終納品先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字に使用する。	丸ノ内	丸ノ内		店舗名称カナ	
			<計上部番>											
35	登録人物：小売		計上部番コード		必須	数字	identifier	MAX13	商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表す独自コード 27「直接納品先コード」または31「最終納品先コード」のいずれか。	0001	0001		センターコード、店舗コード	
36	登録人物：小売		計上部番GLN		必須	数字	identifier	MAX13	商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表すGLN。28「直接納品先GLN」または32「最終納品先GLN」のいずれか。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は0をセットする	
37	登録人物：小売		計上部番名称（カナ）		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	35「計上部番コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成の際に名称表示に使用する。	夕留 センタ	夕留 センタ		センター名称カナ、店舗名称カナ	
			<陳列場所>											
38	登録人物：小売		陳列場所コード		任意※	数字	identifier	MAX13	売場の商品陳列場所ごとに商品の括り分けをしてもらう場合に、その括りを表す単位として小売が指定。ゴンドラ通路番号、商品分類、等意味は小売側が独自に設定。					
39	登録人物：小売		陳列場所名称		任意	文字	Text	MAX20	38「陳列場所コード」の名称。卸／メーカーでSCMラベル等に名称を印刷する際に使用する。				売場名称	
40	登録人物：小売		陳列場所名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	38「陳列場所コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーでSCMラベル等に名称を印刷する際に使用する。				売場名称カナ	
			<請求取引先>											
51	登録人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先コード		必須	数字	identifier	MAX13	商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。ここにセットされた企業コードに対して請求支払い業務が行われる。通常は55「取引先コード」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1 企業で複数の取引先コードを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1 つの取引先コードで行うときに使用する。	200000001	200000002		取引先コード、仕入先コード	
52	登録人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先GLN		必須	数字	identifier	MAX13	商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。ここにセットされたGLNに対して請求支払い業務が行われる。通常は56「取引先GLN」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1 企業で複数の取引先GLNを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1 つの取引先GLNで行うときに使用する。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は0をセットする	
53	登録人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先名		任意	文字	Text	MAX20	51「請求取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	BB青果	CC食肉		取引先名称、仕入先名称	
54	登録人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先名カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	51「請求取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	EI(EI)カ	夕留 センタ		取引先名称カナ、仕入先名称カナ	
			<取引先>											
55	登録人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先コード		必須	数字	identifier	MAX13	受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。	200000001	200000002		取引先コード、仕入先コード	
56	登録人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先GLN		必須	数字	identifier	MAX13	受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は0をセットする	
57	登録人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称		任意	文字	Text	MAX20	55「取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	BB青果	CC食肉		取引先名称、仕入先名称	
58	登録人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	55「取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	EI(EI)カ	夕留 センタ		取引先名称カナ、仕入先名称カナ	
59	登録人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>		枝番		任意	英数	identifier	2	一つの取引先コードの中で、取引明細データの括り分けける場合に取引先コードの下階層の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意のもとに、小売側が設定する。				発注先区分	
60	登録人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>		出荷先コード		任意	英数	identifier	4	55「取引先コード」+59「枝番」のくくりの中で、さらに取引明細データの括り分けける必要がある場合に、枝番の下階層の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意のもとに、小売側が設定する。					
			<物流関連指示>											
63	登録人物：卸／メーカー<物流関連>		出荷場所GLN		任意※	数字	identifier	MAX13	取引先の出荷地点を表す、取引先側が設定する物流用GLN。入荷業務を行う際に、この項目と、センター納品書番号をキーにして出荷データを抽出する。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。					
175	各種区分（物流）		納品経路		任意	数字	Code	2	小売が卸／メーカーに対し、店舗直接納品なのか、センター経由納品かを指定する区分。	02	02		ルート区分、00無指定、01:店舗直納、02:センター納品	○
176	各種区分（物流）		便No		任意	数字	Code	2	小売店舗への納品配送便、あるいは納品時間帯を表す。センター納品の場合、便ごとに当事者間で決めた時刻までにセンター納品していたく。	01	01		便、00無指定、01～09:1～9便 等	○
177	各種区分（物流）		通過在庫区分		任意	数字	Code	2	卸／メーカーの小売センターへの納品後、卸、センター内で店舗仕分けの上で配送がされるか（通過）、センターに一旦在庫されるか（在庫）を表す。				00無指定、01:TC、02:預りDC、03:異取DC	○
178	各種区分（物流）		納品区分		任意	数字	Code	2	卸／メーカーの小売センターへの納品形態。単品細量納品が単品店別納品なのかを表す。				00無指定、01:細量納品、02:店別納品	○
			<取引内容>											
87	商品関連		商品分類（大）		必須	英数	identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）	03	05		大分類、部門コード03:青果、04:氷産、05:食肉 等）	
88	商品関連		商品分類（中）		必須	英数	identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）	301	501		中分類（301：野菜、302：果実、501：生肉、502：加工肉 等）、仕分類	
101	日付関連		発注日		必須	数字	Date	8	小売側の商品発注日。（商品、原価、売価、数量はこの日に確定する。）	20061201	20061201			
102	日付関連		直接納品先納品日		任意	数字	Date	8	27「直接納品先コード」または28「直接納品先GLN」への納品日。	20061202	20061202		センター納品日、納品指定日	
103	日付関連		最終納品先納品日		必須	数字	Date	8	31「最終納品先コード」または32「最終納品先GLN」への納品日。	20061202	20061202		店舗納品日、納品指定日	
106	日付関連		計上日		任意	数字	Date	8	小売側の仕入計上日 返品の場合は返品計上日。この日で債権・債務関係が発生する。	20061202	20061202		店舗納品日	
107	日付関連		販促開始日		任意	数字	Date	8	小売店舗の販促（セール）開始日。セール陳列する特売商品の小売側での在庫管理のために、卸／メーカー側が梱包（SCMラベル等）に表記して納品。					
108	日付関連		販促終了日		任意	数字	Date	8	小売店舗の販促（セール）終了日。セール陳列する特売商品の小売側での在庫管理のために、卸／メーカー側が梱包（SCMラベル等）に表記して納品。					
110	日付関連		取引（発注・返品）データ有効日		任意	数字	Date	8	この取引（発注・返品）の有効年月日。この日までに卸／メーカー側から出荷がされ、小売側に納品がない場合は発注自体を無効とする。					
171	各種区分（発注）		商品区分		任意	数字	Code	2	定番(プロパ)発注or特売(中品目玉)発注を表す区分。	01	03		商品区分、発注形態（01:定番、02:準特価、03:特売（チラシ））	○
172	各種区分（発注）		発注区分		任意	数字	Code	2	発注が行われた場所（本部・店舗）や、発注の形態（密注など）を表す区分。内容はコードリストを参照。	02	03		発注区分（01:本部発注、02:店舗発注、03:センター発注、・・・等）	○
173	各種区分（発注）		出荷データ有無区分		任意	数字	Code	2	小売側が、卸／メーカーの出荷データ作成の要不要を指定する項目。	01	01		01:出荷データ作成要、02:出荷データ作成不要	○

次世代EDI標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須/任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	項目の意味	定費例	不定費例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コードリスト
生鮮10	各種区分（発注）		取引番号有無区分		任意	数字	Code	2		01	01		明細データのみ送り、取引番号は後付けする場合	○
181	各種区分（商品）		PB区分		任意	数字	Code	2	当該商品が、小売側が開発した独自商品（プライベートブランド商品）か、ナショナルブランド商品かを表す区分。				01:PB商品、02:PB商品以外	○
182	各種区分（商品）		配送温度区分		任意	数字	Code	2	温度により特別な処理を行う場合に告知する項目。配送温度帯指定、季節、小売の保管環境で変化する。				01:常温、02:チルド、03:冷蔵、04:冷凍、05:超冷凍	○
183	各種区分（商品）		酒区分		任意	数字	Code	2	当該発注商品が酒であるかどうかを判別する区分。卸/メーカーでセンターの在庫ロケーションを特定する際に使用。					○
生鮮7	各種区分（商品）		不定費区分		任意	数字	Code	2		02	01		定費・不定費を表す区分(01:不定費、02:定費)	生鮮
184	各種区分（決済）		処理種別		任意	数字	Code	2	小売で使用する取引の種類（仕入、返品、移動、値引 等）。業界標準コード、もしくは小売独自コードをセットする。小売・卸間でのメッセージ取引の識別には2「メッセージ種」を使用し、処理種別の内容で卸側に判断を求めることが無いようにする。	02	10		伝票区分?、01:発注仕入、02:返品、03:移動、04:値引、05:委託、NN:独自	生鮮
186	各種区分（決済）		伝票レス区分		任意	数字	Code	2	小売が卸/メーカーにペーパー伝票作成の要・不要を告知する区分。				01:伝票レス、02:伝票あり	○
201	税		税区分		任意※	数字	Code	2	消費税の区分（込み、抜き、非課税）を表す区分。非課税：切手、ビール券等	01	01		00:無指定、01:原売面内税、02:原価外税売面内税、03:非課税、04:不課税	○
202	税		税率		任意	数字（小数点以下1桁有り）	Numeric	3	消費税率を表す。	5.0	5.0			
231	コメント		自由使用欄		任意	文字	Text	MAX60	伝票に表記する配達番号、配達日、売出し日など、相手先に伝えたい項目。別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可。					
232	コメント		自由使用欄半角カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX60	伝票に表記する配達番号、配達日、売出し日など、相手先に伝えたい項目。（半角カナ）別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可。					
			<取引合計>											
133	金額		原価金額合計		任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）単位の原価金額の合計。1取引明細の132「原価金額」の足し上げ	10000	40000			
136	金額		売価金額合計		任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）単位の売価金額の合計。1取引明細の135「売価金額」の足し上げ	15000	50000			
138	金額		税額合計金額		任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）の消費税額の合計。137「税額」の足し上げ					
157	数量		数量合計		任意	数字	Quantity	MAX6	1取引番号（発注）単位の151「発注数量(バラ)」の合計。	100	50		発注数量（バラ）の合計。（小数点以下2桁有り）	
158	数量		発注単位数量合計		任意	数字	Quantity	MAX6	1取引番号（発注）単位の153「発注数量(発注単位数)」の合計。	5	5		発注数量（発注単位数）の合計	
			<取引明細>											
123	番号			取引明細番号（発注・返品）	必須	英数	Identifier	MAX4	121「取引番号（発注・返品）」の中の商品単位の明細番号。伝票行番号と同じ意味	001	001		伝票行No.、行番号、発注伝票行番号	
124	番号			取引付属明細番号	任意	英数	Identifier	MAX3	122「取引付属番号」の中でさらに商品単位の明細番号を持たせる必要がある場合、小売側が付番。受領後の訂正で使う元取引番号の中の取引明細番号					
生鮮16	番号			元取引番号	任意	英数	Identifier	MAX10					取引番号が追加・変更になった場合の元の取引番号	
生鮮17	番号			元取引明細番号	任意	英数	Identifier	MAX4					取引番号が追加・変更になった場合の元の取引明細番号	
89	商品関連			商品分類（小）	任意	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）				売場分類	
90	商品関連			商品分類（細）	任意	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）				品間分類	
109	日付関連			配達予定日	任意	数字	Date	8	配達必要商品の管理上、配達予定日を帳票などに表記してもらう必要がある場合、その日付。					
111	日付関連			納品期限	任意	数字	Text	MAX8	31「最終納品先コード」、32「最終納品先GLN」への納品許可日。製品の日付と比較して、入荷を許可する日付。					
179	各種区分（物流）			センター納品詳細指示	任意	数字	Code	2	納品形態を詳細に指示する場合、センターでの仕分けに必要な項目を告知。				仕区分区、01:オリコン納品有り、02:オリコン納品無し、03:ソーター使用、04:ソーター未使用、05:その他	○
生鮮9	各種区分（決済）			計算パターン	任意	数字	Code	2	2007/1/25追加（検討中）				仕入原価を計算するパターン（検討中）	生鮮
			<商品>											
71	商品関連			メーカーコード	任意	数字	Identifier	MAX13	JANメーカーコード。小売側が、メーカー別納品実績を把握する場合（レポート管理等）に使用。					
72	商品関連			商品コード（GTIN）	必須	数字	Identifier	MAX14	共通商品コード。現状はJAN・EAN・UPCを使用（前ゼロ）。GTINによる商品識別を行う場合、消費者購入単位のGTINをセット。共通商品コードを使用しない場合は「0」固定	0	0		必須なので未使用の場合は0をセットする	
73	商品関連			商品コード（発注用）	必須	数字	Identifier	MAX14	小売が管理する発注用コード。ここにセットされたコードで納品される商品が特定される。	4922344500007	03219001			
74	商品関連			商品コード（取引先）	任意	英数	Identifier	MAX14	卸/メーカー側での商品管理に使用している商品コード。APレル品番など。					
75	商品関連			商品コード区分	必須	数字	Code	3	73「商品コード（発注用）」のコード種を判断する際に使用。	005	999		005:EAN(JAN)/UCC13桁、999:自社コード 等	○
77	商品関連			商品名	任意	文字	Text	MAX25	73「商品コード（発注用）」に対する商品の名称。卸/メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。帳票作成 等に使用する。	桃太郎トマト	豪牛ロインブロック			
78	商品関連			商品名カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25	73「商品コード（発注用）」に対する名称（半角カナ）。卸/メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	桃太郎トマト	AUSF 1000g 1パック			
			<商品規格>											
79	商品関連			規格	任意	文字	Text	MAX25	商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす。卸/メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	バラ	約10KG		商品の販売荷姿を表す。入数ではない。	
80	商品関連			規格カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25	商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす（半角カナ）。卸/メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	バラ	約10KG			
生鮮12	商品関連			入数	任意	文字	Text	MAX25		20	1		出荷単位の荷姿入数	
生鮮1	商品関連			産地コード	任意	英数	Identifier	3	2007/1/25追加	023	AUS		出荷時に確定した産地。発注時指定あり?海外産地などもコードある。	生鮮
生鮮2	商品関連			産地名	任意	文字	Text	MAX20	2007/1/25追加	愛知県	オーストラリア		出荷時に確定した産地名	
生鮮32	商品関連			水域コード	任意	英数	Identifier	3	2007/3/1追加				漁獲水域を表すコード。漁獲統計海区に準じた分類とする。	生鮮
生鮮33	商品関連			水域名	任意	文字	Text	MAX20	2007/3/1追加				漁獲水域を表す名称。漁獲統計海区に準じた分類名称とする。	
生鮮27	商品関連			原産エリア	任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加				国、都道府県内のエリアを表す	
生鮮25	商品関連			等級	任意	文字	Text	MAX8	2007/1/25追加				商品のグレードを表す（A、B、C、秀、優、良など）	
生鮮26	商品関連			階級	任意	文字	Text	MAX8	2007/1/25追加				商品のサイズを表す（L、M、S、大、中、小など）	
生鮮28	商品関連			銘柄	任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加				産地銘柄を表す	
生鮮29	商品関連			商品PR	任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加、2/15変更				朝採り、葉付き、土付き、根付きなど商品に関するこだわりや商品PR、商品特性、おすすめ情報を表す。	
生鮮30	商品関連			パイオ区分	任意	数字	Code	2	2007/1/25追加				商品栽培時のパイオ技術の適用、非適用（遺伝子組み換え）	生鮮
			<カラー>											
81	商品関連			カラーコード	任意※	英数	Identifier	MAX10	商品の色を表す独自コード。コード体系は小売が決定。					検討中
83	商品関連			カラー名称	任意	文字	Text	MAX20	81「カラーコード」に対する名称。卸/メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。					
84	商品関連			カラー名称カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	81「カラーコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。					
			<サイズ>											
82	商品関連			サイズコード	任意※	英数	Identifier	MAX10	商品のサイズを表す独自コード。コード体系は小売が決定。					検討中
85	商品関連			サイズ名称	任意	文字	Text	MAX30	82「サイズコード」に対する名称。卸/メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。					
86	商品関連			サイズ名称カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX30	82「サイズコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。					
			<原価>											
131	金額		原単価		必須	数字（小数点以下2桁有り）	Amount	MAX10	1取引明細の商品の原価単価。	100	800		定費商品の場合は、原価単価を表す。不定費商品の場合は、単価登録単位の原価単価を表す。	
132	金額		原価金額		必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の原価金額（131「原単価」×151「発注数量(バラ)」）。小数以下のまるめ方法は当事者間で決定（四捨五入、切捨て、切上げ）	10000	40000		定費商品の場合は、原単価×発注数量（バラ）、不定費商品の場合は、原単価×発注数量。	
			<売価>											
134	金額		売単価		必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の売価単価。	150	1000		定費商品の場合は、売価単価を表す。不定費商品の場合は、単価登録単位の売価単価を表す。売単価0の場合は0をセットする	
135	金額		売価金額		必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の売価金額（134「売単価」×151「発注数量(バラ)」）。	15000	50000		定費商品の場合は、売単価×発注数量（バラ）、不定費商品の場合は、売単価×発注数量。	
			<税額>											
137	金額		税額		任意	数字	Amount	MAX10	1取引明細の132「原価金額」の消費税額。					
			<発注数量>											
151	数量		発注数量（バラ）		必須	数字（小数点以下1桁有り）	Quantity	MAX7	1取引明細番号（発注・返品）単位での73「商品コード（発注用）」の小売側の発注数。いわゆるバラ数。	100	50		発注単位×発注数量（発注単位数）	
152	数量		発注単位		必須	数字	Numeric	MAX4	発注に対する納品バラ数単位。発注最低ロット数。取引当事者間で予め取り決め、共有する。	20	10		最低発注ロット数	
153	数量		発注数量（発注単位数）		必須	数字	Quantity	MAX6	発注単位換算した発注数量。152「発注単位」×153「発注数量(発注単位数)」＝151「発注数量(バラ)」	5	5			
154	数量		発注単位コード		必須	数字	Code	2	発注商品の単位呼称。（例：Kg、cm、個 等）	00	00		個、ケース、パック、g、Kg	生鮮
155	数量		発注荷姿コード		任意	数字	Code	2	納品の実梱包形態にそった発注単位を指定している場合に限り、その荷姿を明示。バラ、ボール、ケース（この項目を使用する場合は154「発注単位コード」は必ず「個」になる）この項目で卸/メーカーに対し、納品荷姿の指定をすることはしない。	03:ケース	03:ケース		01:バラ、02:ボール、03:ケース、04:バレット、05:バンドル	生鮮
生鮮20	重量		発注重量		任意	数字（小数点以下3桁有り）	Measure	MAX7			50		不定費商品の場合に使用する。発注時の推定重量	
生鮮24	重量		取引単位重量		任意	数字（小数点以下3桁有り）	Measure	MAX7	2007/1/25追加				卸売市場等で取引される単位重量（5Kg、10kgなど）	
生鮮4	商品関連		単価登録単位		任意	数字	Code	2			02		不定費の場合の単価登録単位コード（01:100g当たり、02:1Kg当たり）	生鮮
生鮮5	商品関連		内容量		任意	数字	Measure	MAX5			300		不定費発注でパック、枚、個を使う場合、発注数量（バラ）1個当たりの容量を表す。	

次世代EDI標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	項目名 4	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	項目の意味	定義例	不定定義例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コードリスト
SBDH															
1	データ整合性	送信者ID				必須	文字	string		送信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。	トマト5ケース(20個人)発注に対し、1ケース(20個人)が準備できなかった場合	豪牛ロインブロック5ケース約10kg入))発注に対し、52.5kgの納品であった場合			
2	データ整合性	送信者ID発行元				必須	文字	string		送信者IDの種別。送信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は“GLN”と入力する。					
3	データ整合性	受信者ID				必須	文字	string		受信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。					
4	データ整合性	受信者ID発行元				必須	文字	string		受信者IDの種別。受信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は“GLN”と入力する。					
5	データ整合性	バージョン				必須	文字	string		ビジネスメッセージのメジャーバージョン。					
6	データ整合性	インスタンスID				必須	文字	string		ビジネスメッセージの一意識別。英数字を使い140文字程度のユニークIDを生成し入力する。					
7	データ整合性	メッセージ種				必須	文字	string		ビジネスメッセージの種別。メッセージのタイプを示す名称を入力する。					
8	データ整合性	作成日時				必須	日時	dateTime		メッセージ全体の作成日・時間					
9	データ整合性	テスト区分ID				任意	文字	string		テスト区分。このメッセージのデータが本番用なのかテスト用なのかを判別する。テストデータの適合、テストのスコープを作成する。					
10	データ整合性	最終送信先ID				任意	文字	string		最終送信先を示すID。最終送信先IDを使用する場合、最終送信先のスコープを作成する。					
送受信ヘッダ															
11	データ整合性	メッセージ識別ID				必須	文字	string		メッセージ識別。SBDHのビジネス文書識別のインスタンスIDに入れた値の先頭に“MSG-”を足したものを入力する。					
12	データ整合性	送信者ステーションアドレス				任意	英数	Identifier		8 銀行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス				任意	英数	Identifier		8 銀行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス				任意	英数	Identifier		8 銀行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
15	データ整合性	取引数				任意	数字	Numeric		7 ビジネスメッセージにある取引件数。					
		<支払企業>													
21	登場人物：小売	支払法人コード				必須	数字	Identifier	MAX13	商品の支払を行う小売企業(会社)を表す独自コード。通常は23「発注者コード」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なる会社コードが入る。	0001	0001	発注	法人コード	
22	登場人物：小売	支払法人GLN				必須	数字	Identifier	MAX13	商品の支払を行う小売企業を表すGLN。通常は24「発注者GLN」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なるGLNが入る。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は‘0’をセットする	
		<発注者>													
23	登場人物：小売	発注者コード				必須	数字	Identifier	MAX13	商品の発注を行う小売企業を表す独自コード。	0001	0001	発注	法人コード	
24	登場人物：小売	発注者GLN				必須	数字	Identifier	MAX13	商品の発注を行う小売企業を表すGLN。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は‘0’をセットする	
25	登場人物：小売	発注者名称				任意	文字	Text	MAX20	23「発注者コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	AA小売	AA小売	発注	法人名称	
26	登場人物：小売	発注者名称カナ				任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	23「発注者コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	I(I)カ	I(I)カ	発注	法人名称カナ	
		<取引>													
121	番号		取引番号（発注・返品）			必須	数字	Identifier	MAX10	小売側が卸／メーカーを行う発注、返品の単位。 伝票番号と同じ意味	012345678	123456789	発注	発注伝票番号	
122	番号		取引付属番号			任意	数字	Identifier	MAX10	取引番号のほかに特定の意味を持たせる必要がある場合、1取引番号ごとに小売側が付番。（例：客注番号、外注番号、特売企画NO、返品許可証番号、受領後の訂正で使う元伝NO、配達伝票番号など）	000000001	100000001	出荷	企画番号、外注No	
			<直接納品先>												
27	登場人物：小売		直接納品先コード			任意※	数字	Identifier	MAX13	卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。	0001	0001	発注	センターコード、店舗コード	
28	登場人物：小売		直接納品先GLN			任意※	数字	Identifier	MAX13	卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定			発注		
29	登場人物：小売		直接納品先名称			任意	文字	Text	MAX20	27「直接納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	夕留センター	夕留センター	発注	センター名称、店舗名称	
30	登場人物：小売		直接納品先名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	27「直接納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	夕留 センター	夕留 センター	発注	センター名称カナ、店舗名称カナ	
			<最終納品先>												
31	登場人物：小売		最終納品先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字 等に使用する。	1001	1001	発注	店舗コード	
32	登場人物：小売		最終納品先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は‘0’をセットする	
33	登場人物：小売		最終納品先名称			任意	文字	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字等に使用する。	丸ノ内	丸ノ内	発注	店舗名称	
34	登場人物：小売		最終納品先名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字に使用する。	丸ノ内	丸ノ内	発注	店舗名称カナ	
			<計上部署>												
35	登場人物：小売		計上部署コード			必須	数字	Identifier	MAX13	商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表す独自コード 27「直接納品先コード」または31「最終納品先コード」のいずれか。	0001	0001	発注	センターコード、店舗コード	
36	登場人物：小売		計上部署GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表すGLN。28「直接納品先GLN」または32「最終納品先GLN」のいずれか。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は‘0’をセットする	
37	登場人物：小売		計上部署名称（カナ）			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	35「計上部署コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成の際に名称表示に使用する。	夕留 センター	夕留 センター	発注	センター名称カナ、店舗名称カナ	
			<陳列場所>												
38	登場人物：小売		陳列場所コード			任意※	数字	Identifier	MAX13	売場の商品陳列場所ごとに納品の荷りを分けてもらう場合に、その荷りを表す単位として小売が指定。ゴンドラ通路番号、商品分類、等意味は小売側が独自に設定。			発注		
39	登場人物：小売		陳列場所名称			任意	文字	Text	MAX20	38「陳列場所コード」の名称。卸／メーカーでSCMラベル等に名称を印刷する際に使用。			発注	売場名称	
40	登場人物：小売		陳列場所名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	38「陳列場所コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーでSCMラベル等に名称を印刷する際に使用。			発注	売場名称カナ	
			<請求取引先>												
51	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。ここにセットされた企業コードに対して請求支払い業務が行われる。通常は55「取引先コード」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業で複数の取引先コードを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先コードで行うときに使用する。	200000001	200000002	発注	取引先コード、仕入先コード	
52	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。ここにセットされたGLNに対して請求支払い業務が行われる。通常は56「取引先GLN」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業で複数の取引先GLNを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先GLNで行うときに使用する。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は‘0’をセットする	
53	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先名			任意	文字	Text	MAX20	51「請求取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	BB青果	CC食肉	発注	取引先名称、仕入先名称	
54	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先名カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	51「請求取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	ビイビイ	チイチイカ	発注	取引先名称カナ、仕入先名称カナ	
			<取引先>												
55	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。	200000001	200000002	発注	取引先コード、仕入先コード	
56	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は‘0’をセットする	
57	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称			任意	文字	Text	MAX20	55「取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	BB青果	CC食肉	発注	取引先名称、仕入先名称	
58	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	55「取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	ビイビイ	チイチイカ	発注	取引先名称カナ、仕入先名称カナ	
59	登場人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>		枝番			任意	英数	Identifier	2	一つの取引先コードの中で、取引明細データの荷りを分ける場合に取引先コードの下階層の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意のもとに、小売側が設定する。			発注	発注区分	
60	登場人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>		出荷先コード			任意	英数	Identifier	4	55「取引先コード」+59「枝番」のくくりの中で、さらに取引明細データの荷りを分ける必要がある場合に、枝番の下階層の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意のもとに、小売側が設定する。			発注		
			<物流関連指示>												
63	登場人物：卸／メーカー<物流関連>		出荷場所GLN			任意※	数字	Identifier	MAX13	取引先の出荷拠点を表す、取引先側が設定する物流用GLN。入荷業務を行う際に、この項目と、センター納品書番号をキーにして出荷データを抽出する。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。			出荷		
64	登場人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>		入荷管理用メーカーコード			任意	数字	Identifier	MAX13	預りDCで使用するメーカーのプライベートコード			出荷		
125	番号		センター納品書番号			任意	数字	Identifier	MAX10	卸／メーカーが、小売のセンターに納品する際に使用する納品書の番号。			出荷		
175	各種区分（物流）		納品経路			任意	数字	Code	2	小売が卸／メーカーに対し、店舗直接納品なのか、センター経由納品かを指定する区分。	02	02	発注	ルート区分、00:無指定、01:店舗直納、02:センター納品	○
176	各種区分（物流）		便No			任意	数字	Code	2	小売店舗への納品配送便、あるいは納品時間帯を表す。センター納品の場合、便ごとに当事者間で決めた時刻までにセンター納品していただく。	01	01	発注	便、00:無指定、01～09:1～9便 等	○
177	各種区分（物流）		通過在庫区分			任意	数字	Code	2	卸／メーカーの小売センターへの納品後、卸、センター内で店舗仕分けの上で配送がされるか（通過）、センターに一旦在庫されるか（在庫）を表す。			発注	00:無指定、01:TC、02:預りDC、03:買取DC	○
178	各種区分（物流）		納品区分			任意	数字	Code	2	卸／メーカーの小売センターへの納品形態。単品総量納品か単品店別納品なのかを表す。			発注	00:無指定、01:総量納品、02:店別納品	○
			<取引内容>												
87	商品関連		商品分類（大）			必須	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）	03	05	発注	大分類、部門コード03:青果、04:水産、05:食肉 等）	
88	商品関連		商品分類（中）			必須	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）	301	501	発注	中分類（301：野菜、302：果実、501：生肉、502：加工肉 等）、仕分分類	
101	日付関連		発注日			必須	数字	Date	8	小売側の商品発注日。（商品、原価、売価、数量はこの日に確定する。）	20061201	20061201	発注		

次世代EDI標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	項目名 4	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	項目の意味	定義例	不定義例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）		コードリスト
102	日付関連		直接納品先納品日			必須	数字	Date	8	27「直接納品先コード」または28「直接納品先GLN」への納品日。	20061202	20061202	発注	センター納品日、納品指定日		
103	日付関連		最終納品先納品日			必須	数字	Date	8	31「最終納品先コード」または32「最終納品先GLN」への納品日。	20061202	20061202	発注	店舗納品日、納品指定日		
104	日付関連		訂正後直接納品先納品日			任意	数字	Date	8	卸／メーカー側が、受注後、出荷までに27「直接納品先コード」28「直接納品先GLN」への納品日を訂正する場合、訂正後の納品日をセット			出荷			
106	日付関連		計上日			任意	数字	Date	8	小売側の仕入計上日 返品の場合は返品計上日。この日で債権・債務関係が発生する。	20061202	20061202	発注	店舗納品日		
107	日付関連		販促開始日			任意	数字	Date	8	小売店舗の販促（セール）開始日。セール陳列する特売商品の小売側での庫内管理のために、卸／メーカー側が梱包（SCMラベル等）に表記して納品。			発注			
108	日付関連		販促終了日			任意	数字	Date	8	小売店舗の販促（セール）終了日。セール陳列する特売商品の小売側での庫内管理のために、卸／メーカー側が梱包（SCMラベル等）に表記して納品。			発注			
171	各種区分（発注）		商品区分			任意	数字	Code	2	定番(プロパ)発注or特売(中目,目玉)発注を表す区分。	01	03	発注	商品区分、発注形態（01:定番、02:準特価、03:特売（チラシ））		○
172	各種区分（発注）		発注区分			任意	数字	Code	2	発注が行われた場所（本部・店舗）や、発注の形態（密注など）を表す区分。内容はコードリストを参照。	02	03	発注	発注区分（01:本部発注、02:店舗発注、03:センター発注、・・・等）		○
173	各種区分（発注）		出荷データ有無区分			任意	数字	Code	2	小売側が、卸／メーカーの出荷データ作成の要不要を指定する項目。	01	01	発注	01:出荷データ作成要、02:出荷データ作成不要		○
生鮮10	各種区分（発注）		取引番号有無区分			任意	数字	Code	2		01	01	発注	明細データのみ送り、取引番号は後付けする場合		○
174	各種区分（発注）		EOS区分			任意	数字	Code	2	小売からのコンピュータ発注に基づいた出荷データなのかを判別する項目。卸／メーカーがセット。			出荷	01:EOS発注、02:非EOS発注		○
181	各種区分（商品）		PB区分			任意	数字	Code	2	当該商品が、小売側が開発した独自商品（プライベートブランド商品）か、ナショナルブランド商品かを表す区分。			発注	01:PB商品、02:PB商品以外		○
182	各種区分（商品）		配送温度区分			任意	数字	Code	2	温度により特別な処理を行う場合に告知する項目。配送温度帯指定。季節、小売の保管環境で変化する。			発注	01:常温、02:チルド、03:冷蔵、04:冷凍、05:超冷凍		○
183	各種区分（商品）		酒区分			任意	数字	Code	2	当該発注商品が酒であるかどうか判別する区分。卸／メーカーでセンターの在庫口ゲーションを特定する際に使用。			発注			○
生鮮7	各種区分（商品）		不定貴区分			任意	数字	Code	2		02	01	発注	定貴・不定貴を表す区分(01:不定貴、02:定貴)		生鮮
184	各種区分（決済）		処理種別			任意	数字	Code	2	小売で使用する取引の種別（仕入、返品、移動、値引 等）。業界標準コード、もしくは小売独自コードをセットする。小売・卸間でのメッセージ取引の識別には2「メッセージ種」を使用し、処理種別の内容で即側に判断を求めることが無いようにする。	02	10	発注	伝票区分？、01:発注仕入、02:返品、03:移動、04:値引、05:委託、NN:独自		生鮮
186	各種区分（決済）		伝票レス区分			任意	数字	Code	2	小売が卸／メーカーにペーパー伝票作成の要・不要を告知する区分。			発注	01:伝票レス、02:伝票あり		○
201	税		税区分			任意※	数字	Code	2	消費税の区分（込み、抜き、非課税）を表す区分。非課税：切手、ビール券等	01	01	発注	00:無指定、01:販売価内税、02:課価外税売価内税、03:非課税、04:不課税		○
202	税		税率			任意	数字（小数点以下1桁有）	Numeric	3	消費税率を表す。	5.0	5.0	発注			
231	コメント		自由使用欄			任意	文字	Text	MAX60	伝票に表記する配達番号、配達日、売出し日など、相手先に伝達したい項目。別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可）。			出荷			
232	コメント		自由使用欄半角カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX60	伝票に表記する配達番号、配達日、売出し日など、相手先に伝達したい項目。（半角カナ）別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可）。			出荷			
			<取引合計>													
133	金額		原価金額合計			任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）単位の原価金額の合計。1取引明細の132「原価金額」の足し上げ	8000	42000	再計算			
136	金額		売価金額合計			任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）単位の売価金額の合計。1取引明細の135「売価金額」の足し上げ	12000	52500	再計算			
138	金額		税額合計金額			任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）の消費税額の合計。137「税額」の足し上げ			再計算			
157	数量		数量合計			任意	数字	Quantity	MAX6	1取引番号（発注）単位の151「発注数量(バラ)」の合計。	80	52.5	再計算	発注数量（バラ）の合計。（小数点以下2桁有り）		
158	数量		発注単位数量合計			任意	数字	Quantity	MAX6	1取引番号（発注）単位の153「発注数量(発注単位数)」の合計。	4	5	再計算	発注数量（発注単位数）の合計		
			<取引明細>													
123	番号			取引明細番号（発注・返品）		必須	英数	Identifier	MAX4	121「取引番号（発注・返品）」の中の商品単位の明細番号。伝票行番号と同じ意味	001	001	発注	伝票行No.、行番号、発注伝票行番号		
124	番号			取引付属明細番号		任意	英数	Identifier	MAX3	122「取引付属番号」の中でさらに商品単位に明細番号を持たせる必要がある場合、小売側が付番。受領後の訂正で使う元取引番号の中の取引明細番号			出荷			
生鮮16	番号			元取引番号		任意	英数	Identifier	MAX10				出荷	取引番号が追加・変更になった場合の元の取引番号		
生鮮17	番号			元取引明細番号		任意	英数	Identifier	MAX4				出荷	取引番号が追加・変更になった場合の元の取引明細番号		
生鮮14	番号			出荷者管理番号		任意	英数	Identifier	MAX10		12345	12345	出荷	発注に対し、出荷者側で管理する番号		
生鮮15	番号			出荷者管理明細番号		任意	英数	Identifier	MAX4		001	001	出荷	発注に対し、出荷者側で管理する番号の明細番号		
89	商品関連			商品分類（小）		任意	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）			発注	売場分類		
90	商品関連			商品分類（細）		任意	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）			発注	品揃分類		
109	日付関連			配達予定日		任意	数字	Date	8	配達必要商品の管理上、配達予定日を帳票などに表記してもらう必要がある場合、その日付。			発注			
111	日付関連			納品期限		任意	数字	Text	MAX8	31「最終納品先コード」、32「最終納品先GLN」への納品許容日。製品の日付と比較して、入荷を許容する日付。			発注			
179	各種区分（物流）			センター納品詳細指示		任意	数字	Code	2	納品形態を詳細に指示する場合、センターでの仕付けに必要な項目を告知。			発注	仕立区分、01:オリコン納品有り、02:オリコン納品無し、03:ソーター使用、04:ソーター未使用、05:その他		○
生鮮9	各種区分（決済）			計算/パターン		任意	数字	Code	2	2007/1/25追加（検討中）			発注	仕入原価を計算する/パターン（検討中）		生鮮
生鮮31	各種区分（決済）			仮伝フラグ		任意	数字	Code	2	2007/2/15追加	00	00	出荷	本伝：00、仮伝：01（仮の単価を表す。正式は後日相手の確認をとってから）		生鮮
			<商品>													
71	商品関連			メーカーコード		任意	数字	Identifier	MAX13	JANメーカーコード。小売側が、メーカー別納品実績を把握する場合（リポート管理等）に使用。			発注			
72	商品関連			商品コード（GTIN）		必須	数字	Identifier	MAX14	共通商品コード。現状はJAN/EAN/UPCを使用（前ゼロ）。GTINによる商品識別を行う場合、消費者購入単位のGTINをセット。共通商品コードを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なので未使用の場合は0をセットする		
73	商品関連			商品コード（発注用）		必須	数字	Identifier	MAX14	小売が管理する発注用コード。ここにセットされたコードで納品される商品が特定される。	4922344500007	03219001	発注			
74	商品関連			商品コード（取引先）		任意	英数	Identifier	MAX14	卸／メーカー側での商品管理に使用している商品コード。アパレル品番など。			発注			
生鮮18	商品関連			商品コード（出荷元）		任意	文字	Identifier	MAX14	2007/1/25追加			出荷	ソースマーキングされた生産者コード		
75	商品関連			商品コード区分		必須	数字	Code	3	73「商品コード（発注用）」のコード種を判断する際に使用。	005	999	発注	005:EAN/JAN/UCC13桁、999:自社コード 等		○
77	商品関連			商品名		任意	文字	Text	MAX25	73「商品コード（発注用）」に対する商品の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。帳票作成 等に使用する。	桃太郎トマト	豪牛ロインブロック	発注			
78	商品関連			商品名カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25	73「商品コード（発注用）」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	桃太郎トマト	AUST 13カテゴリー	発注			
			<商品規格>													
79	商品関連			規格		任意	文字	Text	MAX25	商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	箱	約10KG	発注			
80	商品関連			規格カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25	商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	箱	約10KG	発注			
生鮮12	商品関連			入数		任意	文字	Text	MAX25		20	1	発注	出荷単位の荷姿入数		
生鮮1	商品関連			産地コード		任意	英数	Identifier	3	2007/1/25追加	023	AUS	出荷	出荷時に確定した産地。発注時指定あり？海外産地などもコードある。		生鮮
生鮮2	商品関連			産地名		任意	文字	Text	MAX20	2007/1/25追加	愛知県	オーストラリア	出荷	出荷時に確定した産地名称		
生鮮32	商品関連			水産コード		任意	英数	Identifier	3	2007/3/1追加			出荷	漁獲水域を表すコード。漁獲統計海区に準じた分類とする。		生鮮
生鮮33	商品関連			水産名		任意	文字	Text	MAX20	2007/3/1追加			出荷	漁獲水域を表す名称。漁獲統計海区に準じた分類名称とする。		
生鮮27	商品関連			原産エリア		任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加			出荷	国、都道府県内のエリアを表す		
生鮮25	商品関連			等級		任意	文字	Text	MAX8	2007/1/25追加			出荷	商品のグレードを表す（A、B、C、秀、優、良など）		
生鮮26	商品関連			階級		任意	文字	Text	MAX8	2007/1/25追加			出荷	商品のサイズを表す（L、M、S、大、中、小など）		
生鮮28	商品関連			銘柄		任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加			出荷	産地銘柄を表す		
生鮮29	商品関連			商品P/R		任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加、2/15変更			出荷	朝採り、果付き、土付き、根付きなど商品に関するこだわりや商品P/R、商品特性、おすすめ情報を表す。		
生鮮30	商品関連			パイオ区分		任意	数字	Code	2	2007/1/25追加			出荷	商品栽培時のパイオ技術の適用、非適用（遺伝子組み換え）		生鮮
			<カラー>													
81	商品関連			カラーコード		任意※	英数	Identifier	MAX10	商品の色を表す独自コード。コード体系は小売が決定。			発注			検討中
83	商品関連			カラー名称		任意	文字	Text	MAX20	81「カラーコード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。			発注			
84	商品関連			カラー名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	81「カラーコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。			発注			
			<サイズ>													
82	商品関連			サイズコード		任意※	英数	Identifier	MAX10	商品のサイズを表す独自コード。コード体系は小売が決定。			発注			検討中
85	商品関連			サイズ名称		任意	文字	Text	MAX30	82「サイズコード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。			発注			
86	商品関連			サイズ名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX30	82「サイズコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。			発注			

次世代EDI標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	項目名 4	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	項目の意味	定費例	不定費例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コードリスト
				<原価>											
131	金額			原単価		必須	数字（小数点以下2桁有	Amount	MAX10	1取引明細の商品の原価単価。	100	800	発注	定費商品の場合は、原価単価を表す。不定費商品の場合は、単価登録単位の原価単価を表す。	
132	金額			原価金額		必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の原価金額（131「原単価」×151「発注数量/バラ」）。小数以下のまるめ方法は当事者間で決定（四捨五入、切り捨て、切り上げ）	8000	42000	再計算	定費商品の場合は、原単価×出荷数量（バラ）、不定費商品の場合は、原単価×出荷重量。	
				<売価>											
134	金額			売単価		必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の売価単価。	150	1000	発注	定費商品の場合は、売価単価を表す。不定費商品の場合は、単価登録単位の売価単価を表す。売単価0の場合は'0'をセットする	
135	金額			売価金額		必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の売価金額（134「売単価」×151「発注数量/バラ」）。	12000	52500	再計算	定費商品の場合は、売単価×出荷数量（バラ）、不定費商品の場合は、売単価×出荷重量。	
				<税額>											
137	金額			税額		任意	数字	Amount	MAX10	1取引明細の132「原価金額」の消費税額。			再計算		
				<発注数量>											
151	数量			発注数量（バラ）		必須	数字（小数点以下1桁有	Quantity	MAX7	1取引明細番号（発注・返品）単位での73「商品コード（発注用）」の小売側の発注数。いわゆるバラ数。	100	50	発注	発注単位×発注数量（発注単位数）	
152	数量			発注単位		必須	数字	Numeric	MAX4	発注に対する納品/バラ数単位。発注最低ロット数。取引当事者間で予め取り決め、共有する。	20	10	発注	最低発注ロット数	
153	数量			発注数量（発注単位数）		必須	数字	Quantity	MAX6	発注単位換算した発注数量。152「発注単位」×153「発注数量(発注単位数)」＝151「発注数量(バラ)」	5	5	発注		
154	数量			発注単位コード		必須	数字	Code	2	発注商品の単位呼称。（例：Kg、cm、個 等）	00	00	発注	個、ケース、パック、g、Kg	生鮮
155	数量			発注荷姿コード		任意	数字	Code	2	納品の実梱包形態にそった発注単位を設定している場合に限る。その荷姿を明示。バラ、ボール、ケース（この項目を使用する場合は154「発注単位コード」は必ず'個'になる） この項目で卸／メーカーに対し、納品荷姿の指定をすることはしない。	03-ケース	03-ケース	発注	01/バラ、02/ボール、03/ケース、04/パレット、05/バンドル	生鮮
生鮮20	重量			発注重量		任意	数字（小数点以下3桁有	Measure	MAX7			50	発注	不定費商品の場合に使用する。発注時の推定重量	
生鮮24	重量			取引単位重量		任意	数字（小数点以下3桁有	Measure	MAX7	2007/1/25追加			発注	卸売市場等で取引される単位重量（5Kg、10kgなど）	
生鮮4	商品関連			単価登録単位		任意	数字	Code	2			02	発注	不定費の場合の単価登録単位コード（01:100g当たり、02:1Kg当たり）	生鮮
生鮮5	商品関連			内容量		任意	数字	Measure	MAX5			300	発注	不定費発注でパック、枚、個を使う場合、発注数量（バラ）1個当たりの容量を表す。	
				<出荷数量>											
159	数量			出荷数量（バラ）		必須	数字（小数点以下1桁有	Quantity	MAX7	1取引明細（発注）単位の商品出荷/バラ数。出荷時に卸／メーカー側がセット	80	50	出荷	発注単位×出荷数量（発注単位数）	
160	数量			出荷数量（発注単位数）		任意	数字	Quantity	MAX6	1取引明細（発注）単位の商品出荷の発注単位換算数。出荷時に卸／メーカー側がセット	4	5	出荷		
生鮮21	重量			出荷重量		任意	数字（小数点以下3桁有	Measure	MAX7			52.5	出荷	不定費商品の場合に使用する。出荷時（納品時）の確定重量	
				<欠品>											
165	数量			欠品数量/バラ数		必須	数字（小数点以下1桁有	Quantity	MAX7	1取引明細（発注）単位の卸／メーカー側の欠品数（納品不足数）。バラ数量換算。出荷時に卸／メーカー側がセット	20	0	出荷		
166	数量			欠品数量(発注単位数)		任意	数字	Quantity	MAX6	1取引明細（発注）単位の卸／メーカー側の欠品数（納品不足数）。発注単位換算。出荷時に卸／メーカー側がセット	1	0	出荷		
197	各種区分（発注）			欠品区分		任意	数字	Code	2	卸／メーカー側出荷時に、実出荷数が発注数に不足（欠品）が発生した場合、出荷者がセットするその理由。	21	00	出荷		○
				<出荷荷姿情報>											
76	商品関連			ITFコード(集合包装GTIN)		必須	数字	Identifier	MAX16	集合包装に印刷表示するバーコードシンボルのコード。小売側の入荷検品に使用。ITF-14,ITF-16あるいは納品荷姿に応じた集合包装用GTIN。			出荷	必須なので未使用の場合は'0'をセットする	
112	日付関連			賞味期限日		任意	数字	Date	8	商品（またはその外箱）に印字されている賞味期限。			出荷		
113	日付関連			製造日		任意	数字	Date	8	商品（またはその外箱）に印字されている製造年月日。			出荷		
126	番号			製造番号		任意	英数	Identifier	MAX16	製品の製造ロット番号。出荷時点で卸／メーカー側がセット。			出荷		
156	数量			出荷荷姿コード		必須	数字	Code	2	実態の出荷荷姿。卸・メーカーがセット	00	00	出荷	00:無指定、01/バラ、02/ボール、03/ケース、04/パレット、05/バンドル	生鮮
161	数量			出荷数量（出荷荷姿数）		必須	数字	Quantity	MAX6	1取引明細（発注）単位の商品出荷の出荷荷姿の換算数。出荷時に卸／メーカー側がセット	4	5	出荷	納品合計数	

次世代E D I 標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	項目の意味	定義例	不定義例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コードリスト
SBDH														
1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string		送信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。					
2	データ整合性	送信者ID発行元			必須	文字	string		送信者IDの種別。送信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は“GLN”と入力する					
3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string		受信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。					
4	データ整合性	受信者ID発行元			必須	文字	string		受信者IDの種別。受信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は“GLN”と入力する。					
5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string		ビジネスメッセージのメジャーバージョン。					
6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string		ビジネスメッセージの一意識別。英数字を使い40文字程度のユニークIDを生成し入力する。					
7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string		ビジネスメッセージの種別。メッセージのタイプを示す名称を入力する。					
8	データ整合性	作成日時			必須	日時	dateTime		メッセージ全体の作成日・時間					
9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string		テスト区分。このメッセージのデータが本番用なのかテスト用なのかを判別する。テストデータの属否、テストのスコープを作成する。					
10	データ整合性	最終送信先ID			任意	文字	string		最終送信先を示すID。最終送信先IDを使用する場合、最終送信先のスコープを作成する。					
送受信ヘッダ														
11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string		メッセージ識別。SBDHのビジネス文書識別のインスタンスIDに入れた直の先頭に“MSG-”を足したものを入力する。					
12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8	現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8	現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8	現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7	ビジネスメッセージにある取引件数。					
21	登場人物：小売	支払法人コード			必須	数字	Identifier	MAX13	商品の支払を行う小売企業(会社)を表す独自コード。通常は23「発注者コード」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれ異なる会社コードが入る。	0001	0001	発注	法人コード	
22	登場人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	商品の支払を行う小売企業を表すGLN。通常は24「発注者GLN」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれ異なるGLNが入る。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
		<発注者>												
23	登場人物：小売	発注者コード			必須	数字	Identifier	MAX13	商品の発注を行う小売企業を表す独自コード。	0001	0001	発注	法人コード	
24	登場人物：小売	発注者GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	商品の発注を行う小売企業を表すGLN。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
25	登場人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20	23「発注者コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	AA小売	AA小売	発注	法人名称	
26	登場人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	23「発注者コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	1111カナ	1111カナ	発注	法人名称カナ	
		<取引>												
121	番号		取引番号（発注・返品）		必須	数字	Identifier	MAX10	小売側が卸／メーカーに行う発注、返品の単位。伝票番号と同じ意味	012345678	123456789	発注	発注伝票番号	
122	番号		取引付属番号		任意	数字	Identifier	MAX10	取引番号のほかに特定の意味を持たせる必要がある場合、1取引番号ごとに小売側が付番。（例：寄注番号、外注番号、特売企画NO、返品許可証番号、受領後の訂正で使う元伝NO、配達伝票番号など）	000000001	100000001	出荷	企画番号、外注No	
			<直接納品先>											
27	登場人物：小売	直接納品先コード			任意※	数字	Identifier	MAX13	卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。	0001	0001	発注	センターコード、店舗コード	
28	登場人物：小売	直接納品先GLN			任意※	数字	Identifier	MAX13	卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定			発注		
29	登場人物：小売	直接納品先名称			任意	文字	Text	MAX20	27「直接納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	夕留センター	夕留センター	発注	センター名称、店舗名称	
30	登場人物：小売	直接納品先名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	27「直接納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	ｼﾔﾂ ﾏﾔﾅｰ	ｼﾔﾂ ﾏﾔﾅｰ	発注	センター名称カナ、店舗名称カナ	
			<最終納品先>											
31	登場人物：小売	最終納品先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字等に使用する。	1001	1001	発注	店舗コード	
32	登場人物：小売	最終納品先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
33	登場人物：小売	最終納品先名称			任意	文字	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字等に使用する。	丸ノ内	丸ノ内	発注	店舗名称	
34	登場人物：小売	最終納品先名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字に使用する。	ﾏﾙﾉﾅﾅ	ﾏﾙﾉﾅﾅ	発注	店舗名称カナ	
			<計上部署>											
35	登場人物：小売	計上部署コード			必須	数字	Identifier	MAX13	商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表す独自コード 27「直接納品先コード」または31「最終納品先コード」のいずれか。	0001	0001	発注	センターコード、店舗コード	
36	登場人物：小売	計上部署GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表すGLN。28「直接納品先GLN」または32「最終納品先GLN」のいずれか。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
37	登場人物：小売	計上部署名称（カナ）			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	35「計上部署コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成の際に名称表示に使用する。	ｼﾔﾂ ﾏﾔﾅｰ	ｼﾔﾂ ﾏﾔﾅｰ	発注	センター名称カナ、店舗名称カナ	
			<陳列場所>											
38	登場人物：小売	陳列場所コード			任意※	数字	Identifier	MAX13	売場の商品陳列場所ごとに商品の括りを分けてもらう場合に、その括りを表す単位として小売が指定。 Gondラ通路番号、商品分類、等意味は小売側が独自に設定。			発注		
39	登場人物：小売	陳列場所名称			任意	文字	Text	MAX20	38「陳列場所コード」の名称。卸／メーカーでSCMラベル等に名称を印刷する際に使用。			発注	売場名称	
40	登場人物：小売	陳列場所名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	38「陳列場所コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーでSCMラベル等に名称を印刷する際に使用。			発注	売場名称カナ	
			<請求取引先>											
51	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)	請求取引先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表す指目コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。ここにセットされた企業コードに対して請求支払い業務が行われる。通常は56「取引先コード」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業が複数の取引先コードを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先コードで行うときに使用する。	200000001	200000002	発注	取引先コード、仕入先コード	
52	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)	請求取引先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。ここにセットされたGLNに対して請求支払い業務が行われる。通常は56「取引先GLN」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業が複数の取引先GLNを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先GLNで行うときに使用する。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
53	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)	請求取引先名			任意	文字	Text	MAX20	51「請求取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	BB青果	CC食肉	発注	取引先名称、仕入先名称	
54	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)	請求取引先カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	51「請求取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	ﾋﾞﾋﾞﾋﾞ ﾋﾞﾋﾞ	ｼｲﾅｲｼｬﾝ	発注	取引先名称カナ、仕入先名称カナ	
			<取引先>											
55	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)	取引先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。	200000001	200000002	発注	取引先コード、仕入先コード	
56	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)	取引先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
57	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)	取引先名称			任意	文字	Text	MAX20	55「取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	BB青果	CC食肉	発注	取引先名称、仕入先名称	
58	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)	取引先名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	55「取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	ﾋﾞﾋﾞﾋﾞ ﾋﾞﾋﾞ	ｼｲﾅｲｼｬﾝ	発注	取引先名称カナ、仕入先名称カナ	
59	登場人物：卸／メーカー(ブレイク集計調整関連)	校番			任意	英数	Identifier	2	一つの取引先コードの中で、取引関連データの括りを分ける場合に取引先コードの下階層の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意のもとに、小売側が設定する。	ﾋﾞﾋﾞ ﾋﾞﾋﾞ	ｼｲﾅｲｼｬﾝ	発注	発注区分	
60	登場人物：卸／メーカー(ブレイク集計調整関連)	出荷先コード			任意	英数	Identifier	4	55「取引先コード」＋59「校番」のくくりの中で、さらに取引関連データの括りを分ける必要がある場合に、校番の下階層の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意のもとに、小売側が設定する。			発注		
			<物流関連指示>											
63	登場人物：卸／メーカー(物流関連)	出荷場所GLN			任意※	数字	Identifier	MAX13	取引先の出荷拠点を表す、取引先側が設定する物流用GLN。入荷業務を行う際に、この項目と、センター納品書番号をキーにして出荷データを抽出する。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。			出荷		
64	登場人物：卸／メーカー(ブレイク集計調整関連)	入荷管理用メーカーコード			任意	数字	Identifier	MAX13	預りDCで使用するメーカーのプライベートコード			出荷		
125	番号		センター納品書番号		任意	数字	Identifier	MAX10	卸／メーカーが、小売のセンターに納品する際に使用する納品書の番号。			出荷		
175	各種区分（物流）		納品経路		任意	数字	Code	2	小売が卸／メーカーに対し、店舗直接納品なのか、センター経由納品かを指定する区分。	02	02	発注	ルート区分、00無指定、01:店舗直納、02:センター納品	○
176	各種区分（物流）		便No		任意	数字	Code	2	小売店舗への納品配送便、あるいは納品時間帯を表す。センター納品の場合、便ごとに当事者間で決めた時刻までにセンター納品していただく。	01	01	発注	便、00無指定、01～09:1～9便 等	○
177	各種区分（物流）		通過在庫区分		任意	数字	Code	2	卸／メーカーの小売センターへの納品後、卸、センター内で店舗仕分けの上で配送がされるか（通過）、センターに一旦在庫されるか（在庫）を表す。			発注	00無指定、01:TC、02:預りDC、03:異取DC	○
178	各種区分（物流）		納品区分		任意	数字	Code	2	卸／メーカーの小売センターへの納品形態。単品総量納品か単品店別納品なのかを表す。			発注	00無指定、01:総量納品、02:店別納品	○
			<取引内容>											
87	商品関連		商品分類（大）		必須	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）	03	05	発注	大分類、部門コード(03:青果、04:水産、05:食肉 等)	
88	商品関連		商品分類（中）		必須	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）	301	501	発注	中分類(301：野菜、302：果実、501：生肉、502：加工肉 等)、仕分類	

次世代E D I 標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	項目の意味	定義例	不定義例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コードリスト
101	日付関連		発注日		必須	数字	Date	8	小売側の商品発注日。（商品、原価、売価、数量はこの日に確定する。）	20061201	20061201	発注		
102	日付関連		直接納品先納品日		必須	数字	Date	8	27「直接納品先コード」または28「直接納品先GLN」への納品日。	20061202	20061202	発注	センター納品日、納品指定日	
103	日付関連		最終納品先納品日		必須	数字	Date	8	31「最終納品先コード」または32「最終納品先GLN」への納品日。	20061202	20061202	発注	店舗納品日、納品指定日	
104	日付関連		訂正後直接納品先納品日		任意	数字	Date	8	卸／メーカー側が、受注後、出荷までに27「直接納品先コード」28「直接納品先GLN」への納品日を訂正する場合、訂正後の納品日をセット			出荷		
105	日付関連		訂正後最終納品先納品日		任意	数字	Date	8	卸／メーカー側が、出荷データ上で27「直接納品先コード」28「直接納品先GLN」への納品日を訂正した場合、その訂正に伴って発生する31「最終納品先コード」32「最終納品先GLN」への納品日訂正を小売側が受領データ上でセット。			受領		
106	日付関連		計上日		必須	数字	Date	8	小売側の仕入計上日 返品の場合は返品計上日。この日で債権・債務関係が発生する。	20061202	20061202	受領	店舗納品日	
107	日付関連		販促開始日		任意	数字	Date	8	小売店舗の販促（セール）開始日。セール陳列する特売商品の小売側での庫内管理のために、卸／メーカー側が梱包（SCMラベル等）に表記して納品。			発注		
108	日付関連		販促終了日		任意	数字	Date	8	小売店舗の販促（セール）終了日。セール陳列する特売商品の小売側での庫内管理のために、卸／メーカー側が梱包（SCMラベル等）に表記して納品。			発注		
171	各種区分（発注）		商品区分		任意	数字	Code	2	定番（フロバー）発注or特売（中目・目玉）発注を表す区分。	01	03	発注	商品区分、発注形態（01:定番、02:準特価、03:特売（チラシ））	○
172	各種区分（発注）		発注区分		任意	数字	Code	2	発注が行われた場所（本部・店舗）や、発注の形態（客注など）を表す区分。内容はコードリストを参照。	02	03	発注	発注区分（01:本部発注、02:店舗発注、03:センター発注、・・・等）	○
173	各種区分（発注）		出荷データ有無区分		任意	数字	Code	2	小売側が、卸／メーカーの出荷データ作成の要不要を指定する項目。	01	01	発注	01:出荷データ作成要、02:出荷データ作成不要	○
生鮮10	各種区分（発注）		取引番号有無区分		任意	数字	Code	2		01	01	発注	明細データのみ送り、取引番号は後付けする場合	○
174	各種区分（発注）		EOS区分		任意	数字	Code	2	小売からのコンピュータ発注に基づいた出荷データなのかを判別する項目。卸／メーカーがセット。			出荷	01:EOS発注、02:非EOS発注	○
181	各種区分（商品）		PB区分		任意	数字	Code	2	当該商品が、小売側が開発した独自商品（プライベートブランド商品）か、ナショナルブランド商品かを表す区分。			発注	01:PB商品、02:PB商品以外	○
182	各種区分（商品）		配送温度区分		任意	数字	Code	2	温度により特別な処理を行う場合に告知する項目。配送温度帯指定。季節、小売の保管環境で変化する。			発注	01:常温、02:チルド、03:冷蔵、04:冷凍、05:超冷凍	○
183	各種区分（商品）		酒区分		任意	数字	Code	2	当該発注商品が酒であるかどうかを判別する区分。卸／メーカーでセンターの在庫ロケーションを特定する際に使用。			発注		○
生鮮7	各種区分（商品）		不定義区分		任意	数字	Code	2		02	01	発注	定義・不定義を表す区分(01:不定義、02:定義)	生鮮
184	各種区分（決済）		処理種別		任意	数字	Code	2	小売で使用する取引の種別（仕入、返品、移動、値引 等）。業界標準コード、もしくは小売独自コードをセットする。小売・卸間でのメッセージ取引の識別には2「メッセージ種」を使用し、処理種別の内容で卸側に判断を求めることが無いようにする。	02	10	発注	伝票区分？、01:発注仕入、02:返品、03:移動、04:値引、05:委託、NN:独自	生鮮
186	各種区分（決済）		伝票レス区分		任意	数字	Code	2	小売が卸／メーカーにペーパー伝票作成の要・不要を告知する区分。			発注	01:伝票レス、02:伝票あり	○
201	税		税区分		任意※	数字	Code	2	消費税の区分（込み、抜き、非課税）を表す区分。非課税：切手、ビール券等	01	01	発注	00:無指定、01:原売価内税、02:原価外税売価内税、03:非課税、04:不課税	○
202	税		税率		任意	数字（小数点以下1桁有り）	Numeric	3	消費税率を表す。	5.0	5.0	発注		
231	コメント		自由使用欄		任意	文字	Text	MAX60	伝票に表記する配達番号、配達日、売出しなど、相手先に伝達したい項目。別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可）。			受領		
232	コメント		自由使用欄半角カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX60	伝票に表記する配達番号、配達日、売出しなど、相手先に伝達したい項目。（半角カナ）別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可）。			受領		
			<取引合計>											
133	金額		原価金額合計		必須	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）単位の原価金額の合計。1取引明細の132「原価金額」の足し上げ	8000	42000	再計算		
136	金額		売価金額合計		必須	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）単位の売価金額の合計。1取引明細の135「売価金額」の足し上げ	12000	52500	再計算		
138	金額		税額合計金額		任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）の消費税額の合計。137「税額」の足し上げ			再計算		
157	数量		数量合計		必須	数字	Quantity	MAX6	1取引番号（発注）単位の151「発注数量(バラ)」の合計。	80	52.5	再計算	発注数量（バラ）の合計。（小数点以下2桁有り）	
158	数量		発注単位数量合計		任意	数字	Quantity	MAX6	1取引番号（発注）単位の153「発注数量(発注単位数)」の合計。	4	5	再計算	発注数量（発注単位数）の合計	
			<取引明細>											
123	番号			取引明細番号（発注・返品）	必須	英数	Identifier	MAX4	121「取引番号（発注・返品）」の中の商品単位の明細番号。伝票行番号と同じ意味	001	001	発注	伝票行No.、行番号、発注伝票行番号	
124	番号			取引付属明細番号	任意	英数	Identifier	MAX3	122「取引付属番号」の中でさらに商品単位の明細番号を持たせる必要がある場合、小売側が付番。受領後の訂正で使う元取引番号の中の取引明細番号			出荷		
生鮮16	番号			元取引番号	任意	英数	Identifier	MAX10				出荷	取引番号が追加・変更になった場合の元の取引番号	
生鮮17	番号			元取引明細番号	任意	英数	Identifier	MAX4				出荷	取引番号が追加・変更になった場合の元の取引明細番号	
生鮮14	番号			出荷者管理番号	任意	英数	Identifier	MAX10		12345	12345	出荷	発注に対し、出荷者側で管理する番号	
生鮮15	番号			出荷者管理明細番号	任意	英数	Identifier	MAX4		001	001	出荷	発注に対し、出荷者側で管理する番号の明細番号	
89	商品関連			商品分類（小）	任意	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）			発注	売場分類	
90	商品関連			商品分類（細）	任意	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）			発注	品揃分類	
109	日付関連			配達予定日	任意	数字	Date	8	配達必要商品の管理上、配達予定日を帳票などに表記してもらう必要がある場合、その日付。			発注		
111	日付関連			納品期限	任意	数字	Text	MAX8	31「最終納品先コード」、32「最終納品先GLN」への納品許容日。製品の日付と比較して、入荷を許容する日付。			発注		
179	各種区分（物流）			センター納品詳細指示	任意	数字	Code	2	納品形態を詳細に指示する場合、センターでの仕付けに必要な項目を告知。			発注	仕立区分、01:オリコン納品有り、02:オリコン納品無し、03:ソーター使用、04:ソーター未使用、05:その他	○
生鮮9	各種区分（決済）			計算パターン	任意	数字	Code	2	2007/1/25追加（検討中）			発注	仕入原価を計算するパターン（検討中）	生鮮
				<商品>										
71	商品関連			メーカーコード	任意	数字	Identifier	MAX13	JANメーカーコード。小売側が、メーカー別納品実績を把握する場合（リベート管理等）に使用。			発注		
72	商品関連			商品コード（GTIN）	必須	数字	Identifier	MAX14	共通商品コード。現状はJANEANUPCを使用（前ゼロ）。GTINによる商品識別を行う場合、消費者購入単位のGTINをセット。共通商品コードを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なので未使用の場合は'0'をセットする	
73	商品関連			商品コード（発注用）	必須	数字	Identifier	MAX14	小売が管理する発注用コード。ここにセットされたコードで納品される商品が特定される。	4922344500007	03219001	発注		
74	商品関連			商品コード（取引先）	任意	英数	Identifier	MAX14	卸／メーカー側での商品管理に使用している商品コード。アパレル品番など。			発注		
生鮮18	商品関連			商品コード（出荷元）	任意	文字	Identifier	MAX14	2007/1/25追加			出荷	ソースマーキングされた生産者コード	
75	商品関連			商品コード区分	必須	数字	Code	3	73「商品コード（発注用）」のコード種を判断する際に使用。	005	999	発注	005EAN(JAN)/UCC13桁、999自社コード 等	○
77	商品関連			商品名	任意	文字	Text	MAX25	73「商品コード（発注用）」に対する商品の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。帳票作成 等に使用する。	桃太郎トマト	蒙牛ロインブロック	発注		
78	商品関連			商品名カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25	73「商品コード（発注用）」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	桃太郎トマト	AUS1' 'カウパ ー	発注		
99	番号	この行削除		製造番号	任意	数字	Numeric	16	製品の製造ロット番号（ドラッグの納品等）					—
				<商品規格>										
79	商品関連			規格	任意	文字	Text	MAX25	商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	箱	約10KG	発注		
80	商品関連			規格カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25	商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	箱	約10KG	発注		
生鮮12	商品関連			入数	任意	文字	Text	MAX25		20	1	発注	出荷単位の荷姿入数	
生鮮1	商品関連			産地コード	任意	英数	Identifier	3	2007/1/25追加	023	AUS	出荷	出荷時に確定した産地。発注時指定あり？海外産地などもコードある。	生鮮
生鮮2	商品関連			産地名	任意	文字	Text	MAX20	2007/1/25追加	愛知県	オーストラリア	出荷	出荷時に確定した産地名称	
生鮮32	商品関連			水域コード	任意	英数	Identifier	3	2007/3/1追加			出荷	漁獲水域を表すコード。漁獲統計海区に準じた分類とする。	生鮮
生鮮33	商品関連			水域名	任意	文字	Text	MAX20	2007/3/1追加			出荷	漁獲水域を表す名称。漁獲統計海区に準じた分類名称とする。	
生鮮27	商品関連			県産エリア	任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加			出荷	国、都道府県内のエリアを表す	
生鮮25	商品関連			等級	任意	文字	Text	MAX8	2007/1/25追加			出荷	商品のグレードを表す（A、B、C、秀、優、良など）	
生鮮26	商品関連			階級	任意	文字	Text	MAX8	2007/1/25追加			出荷	商品のサイズを表す（L、M、S、大、中、小など）	
生鮮28	商品関連			銘柄	任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加			出荷	産地銘柄を表す	
生鮮29	商品関連			商品PR	任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加、2/15変更			出荷	朝採り、葉付き、土付き、根付きなど商品に関するこだわりや商品PR、商品特性、おすすめ情報を表す。	
生鮮30	商品関連			バイオ区分	任意	数字	Code	2	2007/1/25追加			出荷	商品栽培時のバイオ技術の適用、非適用（遺伝子組み換え）	生鮮
				<カラー>										
81	商品関連			カラーコード	任意※	英数	Identifier	MAX10	商品の色を表す独自コード。コード体系は小売が決定。			発注		検討中
83	商品関連			カラー名称	任意	文字	Text	MAX20	81「カラーコード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。			発注		
84	商品関連			カラー名称カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	81「カラーコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。			発注		

次世代E D I 標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	項目の意味	定貴例	不定貴例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コードリスト
				<サイズ>										
82	商品関連			サイズコード	任意※	英数	Identifier	MAX10	商品のサイズを表す独自コード。コード体系は小売が決定。			発注		検討中
85	商品関連			サイズ名称	任意	文字	Text	MAX30	82「サイズコード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。			発注		
86	商品関連			サイズ名称カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX30	82「サイズコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。			発注		
				<原価>										
131	金額			原単価	必須	数字（小数点以下2桁有り）	Amount	MAX10	1取引明細の商品の原価単価。	100	800	発注	定貴商品の場合は、原価単価を表す。不定貴商品の場合は、単価登録単位の原価単価を表す。	
132	金額			原価金額	必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の原価金額（131「原単価」×151「発注数量（バラ）」）。小数以下のまのめ方法は当事者間で決定（四捨五入、切捨て、切上げ）	8000	42000	再計算	定貴商品の場合は、原単価×受領数量（バラ）、不定貴商品の場合は、原単価×受領重量。	
				<売価>										
134	金額			売単価	必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の売価単価。	150	1000	発注	定貴商品の場合は、売価単価を表す。不定貴商品の場合は、単価登録単位の売価単価を表す。売単価〇の場合は〇をセットする	
135	金額			売価金額	必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の売価金額（134「売単価」×151「発注数量（バラ）」）。	12000	52500	再計算	定貴商品の場合は、売単価×受領数量（バラ）、不定貴商品の場合は、売単価×受領重量。	
				<税額>										
137	金額			税額	任意	数字	Amount	MAX10	1取引明細の132「原価金額」の消費税額。			再計算		
				<発注数量>										
151	数量			発注数量（バラ）	必須	数字（小数点以下1桁有り）	Quantity	MAX7	1取引明細番号（発注・返品）単位での73「商品コード（発注用）」の小売側の発注数。いわゆるバラ数。	100	50	発注	発注単位×発注数量（発注単位数）	
152	数量			発注単位	必須	数字	Numeric	MAX4	発注に対する納品バラ数単位。発注最低ロット数。取引当事者間で予め取り決め、共有する。	20	10	発注	最低発注ロット数	
153	数量			発注数量（発注単位数）	必須	数字	Quantity	MAX6	発注単位換算した発注数量。152「発注単位」×153「発注数量（発注単位数）」＝151「発注数量（バラ）」	5	5	発注		
154	数量			発注単位コード	必須	数字	Code	2	発注商品の単位呼称。（例：Kg、cm、個 等）	00	00	発注	個、ケース、パック、g、Kg	生鮮
155	数量			発注荷姿コード	任意	数字	Code	2	納品の実梱包形態にそった発注単位を設定している場合に限り、その荷姿を明示。バラ、ボール、ケース（この項目を使用する場合は154「発注単位コード」は必ず「個」になる）この項目で卸／メーカーに対し、納品荷姿の指定をすることはしない。	03/ケース	03/ケース	発注	01/バラ、02/ボール、03/ケース、04/パレット、05/バンドル	生鮮
生鮮20	重量			発注重量	任意	数字（小数点以下3桁有り）	Measure	MAX7			50	発注	不定貴商品の場合に使用する。発注時の推定重量	
生鮮24	重量			取引単位重量	任意	数字（小数点以下3桁有り）	Measure	MAX7	2007/1/25追加			発注	卸売市場等で取引される単位重量（5Kg、10kgなど）	
生鮮4	商品関連			単価登録単位	任意	数字	Code	2			02	発注	不定貴の場合の単価登録単位コード（01:100g当たり、02:1Kg当たり）	生鮮
生鮮5	商品関連			内容量	任意	数字	Measure	MAX5			300	発注	不定貴発注でパック、枚、個を使う場合、発注数量（バラ）1個当たりの容量を表す。	
				<出荷数量>										
159	数量			出荷数量（バラ）	必須	数字（小数点以下1桁有り）	Quantity	MAX7	1取引明細（発注）単位の商品出荷バラ数。出荷時に卸／メーカー側がセット	80	50	出荷	発注単位×出荷数量（発注単位数）	
160	数量			出荷数量（発注単位数）	任意	数字	Quantity	MAX6	1取引明細（発注）単位の商品出荷の発注単位換算数。出荷時に卸／メーカー側がセット	4	5	出荷		
生鮮21	重量			出荷重量	任意	数字（小数点以下3桁有り）	Measure	MAX7			52.5	出荷	不定貴商品の場合に使用する。出荷時（納品時）の確定重量	
				<受領数量>										
162	数量			受領数量（バラ）	必須	数字（小数点以下1桁有り）	Quantity	MAX7	1取引明細（発注）単位の小売側の商品受領数。バラ数量換算。（卸／メーカー側がセットした159「出荷数量（バラ）」との差異の有無にかかわらずセット）	80	50	受領	発注単位×受領数量（発注単位数）	
163	数量			受領数量（発注単位数）	任意	数字	Quantity	MAX6	1取引明細（発注）単位の小売側の商品受領数。発注単位換算。（卸／メーカー側がセットしたの160「出荷数量（発注単位数）」との差異の有無にかかわらずセット）	4	5	受領		
生鮮22	重量			受領重量	任意	数字（小数点以下3桁有り）	Measure	MAX7			52.5	受領	不定貴商品の場合に使用する。受領時の確定重量	
188	各種区分（決済）			訂正区分	任意	数字	Code	2	小売での検収時に出荷データと実納品との間に差が発生した場合、小売側が受領データにセットする差異理由。			受領	00:訂正なし、01:商品違い、06:鮮度基準外、07:数量不足、08:数量過多、09:その他 等	生鮮

次世代EDI標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 1	項目名 1	必須／任意	タイプ	XML データ型	桁数	項目の意味	定貴例	不定貴例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コード リスト
SBDH														
1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string		送信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。					
2	データ整合性	送信者ID発行元			必須	文字	string		送信者IDの種別。送信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は“GLN”と入力する					
3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string		受信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。					
4	データ整合性	受信者ID発行元			必須	文字	string		受信者IDの種別。受信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は“GLN”と入力する。					
5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string		ビジネスメッセージのメジャーバージョン。					
6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string		ビジネスメッセージの一意識別。英数字を使い40文字程度のユニークIDを生成し入力する。					
7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string		ビジネスメッセージの種別。メッセージのタイプを示す名称を入力する。					
8	データ整合性	作成日時			必須	日時	dateTime		メッセージ全体の作成日・時間					
9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string		テスト区分。このメッセージのデータが本番用なのかテスト用なのかを判別する。テストデータの場合、テストのスコープを作成する。					
10	データ整合性	最終送信先ID			任意	文字	string		最終送信先を示すID。最終送信先IDを使用する場合、最終送信先のスコープを作成する。					
送受信ヘッダ														
11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string		メッセージ識別。SBDHのビジネス文書識別のインスタンスIDに入れた値の先頭に“MSG-”を足したものを入力する。					
12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8	現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8	現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8	現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7	ビジネスメッセージにある取引件数。					
<支払企業>														
21	登場人物：小売	支払法人コード			必須	数字	Identifier	MAX13	商品の支払を行う小売企業(会社)を表す独自コード。通常は23「発注者コード」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なる会社コードが入る。	0001	0001	発注	法人コード	
22	登場人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	商品の支払を行う小売企業を表すGLN。通常は24「発注者GLN」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なるGLNが入る。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
<返品者>														
23	登場人物：小売	発注者コード			必須	数字	Identifier	MAX13	商品の発注を行う小売企業を表す独自コード。	0001	0001	発注	法人コード	
24	登場人物：小売	発注者GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	商品の発注を行う小売企業を表すGLN。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
25	登場人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20	23「発注者コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	A A小売	A A小売	発注	法人名称	
26	登場人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	23「発注者コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	I{I{カナ	I{I{カナ	発注	法人名称カナ	
<取引>														
121	番号		取引番号（発注・返品）		必須	数字	Identifier	MAX10	小売側が卸／メーカーに行う発注、返品の単位。 伝票番号と同じ意味	012345678	123456789	発注	発注伝票番号	
122	番号		取引付属番号		任意	数字	Identifier	MAX10	取引番号のほかに特定の意味を持たせる必要がある場合、1 取引番号ごとに小売側が付番。（例：客注番号、外注番号、特売企画NO、返品許可証番号、受領後の訂正で使う元伝NO、配達伝票番号など）	000000001	100000001	出荷	企画番号、外注No	
<返品取引場所>														
27	登場人物：小売		直接納品先コード		必須	数字	Identifier	MAX13	卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。	0001	0001	発注	センターコード、店舗コード	
28	登場人物：小売		直接納品先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
29	登場人物：小売		直接納品先名称		任意	文字	Text	MAX20	27「直接納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	夕留センター	夕留センター	発注	センター名称、店舗名称	
30	登場人物：小売		直接納品先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	27「直接納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	夕留センター	夕留センター	発注	センター名称カナ、店舗名称カナ	
<返品出荷先>														
31	登場人物：小売		最終納品先コード		必須	数字	Identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字 等に使用する。	1001	1001	発注	店舗コード	
32	登場人物：小売		最終納品先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
33	登場人物：小売		最終納品先名称		任意	文字	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字等に使用する。	丸ノ内	丸ノ内	発注	店舗名称	
34	登場人物：小売		最終納品先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字に使用する。	丸ノ内	丸ノ内	発注	店舗名称カナ	
<計上部署>														
35	登場人物：小売		計上部署コード		必須	数字	Identifier	MAX13	商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表す独自コード 27「直接納品先コード」または31「最終納品先コード」のいずれか。	0001	0001	発注	センターコード、店舗コード	
36	登場人物：小売		計上部署GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表すGLN。28「直接納品先GLN」または32「最終納品先GLN」のいずれか。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
37	登場人物：小売		計上部署名称（カナ）		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	35「計上部署コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成の際に名称表示に使用する。	夕留センター	夕留センター	発注	センター名称カナ、店舗名称カナ	
<請求取引先>														
51	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13	商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。ここにセットされた企業コードに対して請求支払い業務が行われる。通常は55「取引先コード」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業で複数の取引先コードを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先コードで行うときに使用する。	200000001	200000002	発注	取引先コード、仕入先コード	
52	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。ここにセットされたGLNに対して請求支払い業務が行われる。通常は56「取引先GLN」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業で複数の取引先GLNを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先GLNで行うときに使用する。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
53	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先名		任意	文字	Text	MAX20	51「請求取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	BB青果	CC食肉	発注	取引先名称、仕入先名称	
54	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		請求取引先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	51「請求取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	ビイビイ	チキヤウカ	発注	取引先名称カナ、仕入先名称カナ	
<取引先>														
55	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13	受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。	200000001	200000002	発注	取引先コード、仕入先コード	
56	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
57	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称		任意	文字	Text	MAX20	55「取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	BB青果	CC食肉	発注	取引先名称、仕入先名称	
58	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	55「取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	ビイビイ	チキヤウカ	発注	取引先名称カナ、仕入先名称カナ	
59	登場人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>		校番		任意	英数	Identifier	2	一つの取引先コードの中で、取引明細データの括り分けられる場合に取引先コードの下階層の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意のもとに、小売側が設定する。			発注	発注先区分	
60	登場人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>		出荷先コード		任意	英数	Identifier	4	55「取引先コード」+59「校番」のくくりの中で、さらに取引明細データの括り分けを必要がある場合に、校番の下階層の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意のもとに、小売側が設定する。			発注		
<物流関連指示>														
180	各種区分（物流）		商品移動区分		必須	数字	Code	2	返品において、該当の商品が返却されるか、返却がされないかを表す。（返却されない・・・汚破損等により商品を小売が廃棄処分する場合等）	02	01	返品	01:商品移動有り、02:商品移動無し	○
<取引内容>														
87	商品関連		商品分類（大）		必須	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）	03	05	発注	大分類、部門コード(03:青果、04:水産、05:食肉 等)	
88	商品関連		商品分類（中）		必須	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）	301	501	発注	中分類（301：野菜、302：果実、501：生肉、502：加工肉 等）、仕分分類	
106	日付関連		計上日		必須	数字	Date	8	小売側の仕入計上日 返品の場合は返品計上日。この日で債権・債務関係が発生する。	20061202	20061202	受領	店舗納品日	
171	各種区分（発注）		商品区分		任意	数字	Code	2	定番(プロパ)発注or特売(中目玉)発注を表す区分。	01	03	発注	商品区分、発注形態（01:定番、02:準特価、03:特売（チラシ））	○
130	各種区分（商品）	この行削除	PB区分		任意	数字	Code	2	当該商品が、小売のプライベートブランド商品か、ナショナルブランド商品かを表す区分。			発注	01:PB商品、02:PB商品以外	○
184	各種区分（決済）		処理種別		任意	数字	Code	2	小売で使用する取引の種別（仕入、返品、移動、値引 等）。業界標準コード、もしくは小売独自コードをセットする。小売・卸間でのメッセージ取引の識別には2「メッセージ種」を使用し、処理種別の内容で卸側に判断を求めることが無いようにする。	02	10	発注	伝票区分?、01:発注仕入、02:返品、03:移動、04:値引、05:委託、NN:独自	○
185	各種区分（決済）		配送料免除区分		任意	数字	Code	2	返品配送料を卸／メーカー（返品先）に負担していただくかどうかを表す。			発注	返品	○
186	各種区分（決済）		伝票レス区分		任意	数字	Code	2	小売が卸／メーカーにペーパー伝票作成の要・不要を告知する区分。			発注	01:伝票レス、02:伝票あり	○
201	税		税区分		任意※	数字	Code	2	消費税の区分（込み、抜き、非課税）を表す区分。非課税：切手、ビール券等	01	01	発注	00:無指定、01:原価内税、02:原価外税先価内税、03:非課税、04:不課税	○
202	税		税率		任意	数字（小数点以下1桁有り	Numeric	3	消費税率を表す。	5.0	5.0	発注		

次世代EDI標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 1	項目名 1	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	項目の意味	定貨例	不定貨例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コードリスト
217	梱包情報		梱包NO		任意	数字	Identifier	MAX36	梱包単位に付けられたNo.			返品		
231	コメント		自由使用欄		任意	文字	Text	MAX60	伝票に表記する配達番号、配達日、売出しなど、相手先に伝達したい項目。別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可。			返品		
232	コメント		自由使用欄半角カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX60	伝票に表記する配達番号、配達日、売出しなど、相手先に伝達したい項目。（半角カナ）別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可。			返品		
			<取引合計>											
133	金額		原価金額合計		必須	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）単位の原価金額の合計。1取引明細の132「原価金額」の足し上げ	8000	42000	再計算		
136	金額		売価金額合計		必須	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）単位の売価金額の合計。1取引明細の135「売価金額」の足し上げ	12000	52500	再計算		
138	金額		税額合計金額		任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）の消費税額の合計。137「税額」の足し上げ			再計算		
157	数量		数量合計		任意	数字	Quantity	MAX6	1取引番号（発注）単位の151「発注数量（バラ）」の合計。			再計算		
			<取引明細>											
123	番号			取引明細番号（発注・返品）	必須	英数	Identifier	MAX4	121「取引番号（発注・返品）」の中の商品単位の明細番号。伝票行番号と同じ意味	001	001	発注	伝票行No.、行番号、発注伝票行番号	
124	番号			取引付属明細番号	任意	英数	Identifier	MAX3	122「取引付属番号」の中でさらに商品単位に明細番号を持たせる必要がある場合、小売側が付番。受領後の訂正で使う元取引番号の中の取引明細番号			出荷		
生鮮16	番号			元取引番号	任意	英数	Identifier	MAX10				出荷	取引番号が追加・変更になった場合の元の取引番号	
生鮮17	番号			元取引明細番号	任意	英数	Identifier	MAX4				出荷	取引番号が追加・変更になった場合の元の取引明細番号	
生鮮14	番号			出荷者管理番号	任意	英数	Identifier	MAX10		12345	12345	出荷	発注に対し、出荷者側で管理する番号	
生鮮15	番号			出荷者管理明細番号	任意	英数	Identifier	MAX4		001	001	出荷	発注に対し、出荷者側で管理する番号の明細番号	
89	商品関連			商品分類（小）	任意	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）			発注	売場分類	
90	商品関連			商品分類（細）	任意	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）			発注	品揃分類	
187	各種区分（決済）			返品・拒引理由コード	必須	数字	Code	3	返品、拒引きの理由	017	001	返品	001:注文外商品、002:伝票記入ミス、004:品質不良品、013:拒引、016:納品訂正、017:商品不良、018:汚破損 等	○
生鮮9	各種区分（決済）			計算パターン	任意	数字	Code	2	2007/1/25追加（検討中）			発注	仕入原価を計算するパターン（検討中）	生鮮
			<商品>											
71	商品関連			メーカーコード	任意	数字	Identifier	MAX13	JANメーカーコード。小売側が、メーカー別納品実績を把握する場合（レポート管理等）に使用。			発注		
72	商品関連			商品コード（GTIN）	必須	数字	Identifier	MAX14	共通商品コード。現状はJAN EANUPCを使用（前ゼロ）。GTINによる商品識別を行う場合、消費者購入単位のGTINをセット。共通商品コードを使用しない場合は「0」固定	0	0	発注	必須なので未使用の場合は0をセットする	
73	商品関連			商品コード（発注用）	必須	数字	Identifier	MAX14	小売が管理する発注用コード。ここにセットされたコードで納品される商品が特定される。	4922344500007	03219001	発注		
74	商品関連			商品コード（取引先）	任意	英数	Identifier	MAX14	卸／メーカー側での商品管理に使用している商品コード。アパレル品番など。			発注		
生鮮18	商品関連			商品コード（出荷元）	任意	文字	Identifier	MAX14	2007/1/25追加			出荷	ソースマーキングされた生産者コード	
75	商品関連			商品コード区分	必須	数字	Code	3	73「商品コード（発注用）」のコード種を判断する際に使用。	005	999	発注	005: EAN(JAN)/UCC13桁、999: 自社コード 等	○
77	商品関連			商品名	任意	文字	Text	MAX25	73「商品コード（発注用）」に対する商品の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。帳票作成 等に使用する。	桃太郎トマト	豪牛ロインブロック	発注		
78	商品関連			商品名カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25	73「商品コード（発注用）」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	モリタトマト	AUS+ 3007/1/25	発注		
			<商品規格>											
79	商品関連			規格	任意	文字	Text	MAX25	商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	箱	約10KG	発注		
80	商品関連			規格カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25	商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	箱	約10KG	発注		
生鮮12	商品関連			入数	任意	文字	Text	MAX25		20	1	発注	出荷単位の荷姿入数	
生鮮1	商品関連			産地コード	任意	英数	Identifier	3	2007/1/25追加	023	AUS	出荷	出荷時に確定した産地。発注時指定あり？海外産地などもコードある。	生鮮
生鮮2	商品関連			産地名	任意	文字	Text	MAX20	2007/1/25追加	愛知県	オーストラリア	出荷	出荷時に確定した産地名称	
生鮮32	商品関連			水域コード	任意	英数	Identifier	3	2007/3/1追加			出荷	漁獲水域を表すコード。漁獲統計海区に準じた分類とする。	生鮮
生鮮33	商品関連			水域名	任意	文字	Text	MAX20	2007/3/1追加			出荷	漁獲水域を表す名称。漁獲統計海区に準じた分類名称とする。	
生鮮27	商品関連			原産エリア	任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加			出荷	国、都道府県内のエリアを表す	
生鮮25	商品関連			等級	任意	文字	Text	MAX8	2007/1/25追加			出荷	商品のグレードを表す（A、B、C、秀、優、良など）	
生鮮26	商品関連			階級	任意	文字	Text	MAX8	2007/1/25追加			出荷	商品のサイズを表す（L、M、S、大、中、小など）	
生鮮28	商品関連			銘柄	任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加			出荷	産地銘柄を表す	
生鮮30	商品関連			バイオ区分	任意	数字	Code	2	2007/1/25追加			出荷	商品栽培時のバイオ技術の適用、非適用（遺伝子組み換え）	生鮮
			<カラー>											
81	商品関連			カラーコード	任意※	英数	Identifier	MAX10	商品の色を表す独自コード。コード体系は小売が決定。			発注		検討中
83	商品関連			カラー名称	任意	文字	Text	MAX20	81「カラーコード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。			発注		
84	商品関連			カラー名称カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	81「カラーコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。			発注		
			<サイズ>											
82	商品関連			サイズコード	任意※	英数	Identifier	MAX10	商品のサイズを表す独自コード。コード体系は小売が決定。			発注		検討中
85	商品関連			サイズ名称	任意	文字	Text	MAX30	82「サイズコード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。			発注		
86	商品関連			サイズ名称カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX30	82「サイズコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。			発注		
			<原価>											
131	金額			原単価	必須	数字（小数点以下3桁有り）	Amount	MAX10	1取引明細の商品の原価単価。	100	800	発注	定貨商品の場合は、原価単価を表す。不定貨商品の場合は、単価登録単位の原価単価を表す。	
132	金額			原価金額	必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の原価金額（131「原単価」×151「発注数量（バラ）」）。小数以下のまらめ方法は当事者間で決定（四捨五入、切捨て、切上げ）	8000	42000	再計算	定貨商品の場合は、原単価×返品数量（バラ）、不定貨商品の場合は、原単価×返品重量。	
			<売価>											
134	金額			売単価	必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の売価単価。	150	1000	発注	定貨商品の場合は、売価単価を表す。不定貨商品の場合は、単価登録単位の売価単価を表す。売単価0の場合は0をセットする	
135	金額			売価金額	必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の売価金額（134「売単価」×151「発注数量（バラ）」）。	12000	52500	再計算	定貨商品の場合は、売単価×返品数量（バラ）、不定貨商品の場合は、売単価×返品重量。	
			<税額>											
137	金額			税額	任意	数字	Amount	MAX10	1取引明細の132「原価金額」の消費税額。			再計算		
			<返品数量>											
164	数量			返品数量（バラ）	必須	数字（小数点以下1桁有り）	Quantity	MAX7	1返品明細での73「商品コード（発注用）」の返品バラ数。	80	50	返品		
生鮮23	重量			返品重量	任意	数字（小数点以下3桁有り）	Measure	MAX7			52.5	返品	不定貨商品の場合に使用する。返品時の確定重量	

次世代ED I 標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須／任意	タイプ	XML データ型	桁数	請求	階層	引継項目	項目の意味	コードリスト
SBDH													
1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string					送信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。	
2	データ整合性	送信者ID発行元			必須	文字	string					送信者IDの種別。送信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は”GLN”と入力する	
3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string					受信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。	
4	データ整合性	受信者ID発行元			必須	文字	string					受信者IDの種別。受信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は”GLN”と入力する。	
5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string					ビジネスメッセージのメジャーバージョン。	
6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string					ビジネスメッセージの一意識別。英数字を使い40文字程度のユニークIDを生成し入力する。	
7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string					ビジネスメッセージの種別。メッセージのタイプを示す名称を入力する。	
8	データ整合性	作成日時			必須	日時	dateTime					メッセージ全体の作成日・時間	
9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string					テスト区分。このメッセージのデータが本番用なのかテスト用なのかを判別する。テストデータの場合、テストの範囲を作成する。	
10	データ整合性	最終送信先ID			任意	文字	string					最終送信先を示すID。最終送信先IDを使用する場合、最終送信先の範囲を作成する。	
送受信ヘッダ													
11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string					メッセージ識別。SBDHのビジネス文書識別のインスタンスIDに入れた値の先頭に”MSG-”を足したものを入力する。	
12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8				現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。	
13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8				現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。	
14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8				現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。	
15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7				ビジネスメッセージにある取引件数。	
		<支払企業>											
21	登場人物：小売	支払法人コード			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品の支払を行う小売企業(会社)を表す独自コード。通常は23「発注者コード」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なる会社コードが入る。	
22	登場人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品の支払を行う小売企業を表すGLN。通常は24「発注者GLN」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なるGLNが入る。GLNを使用しない場合は「0」固定。	
		<発注者>											
23	登場人物：小売	発注者コード			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品の発注を行う小売企業を表す独自コード。	
24	登場人物：小売	発注者GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品の発注を行う小売企業を表すGLN。GLNを使用しない場合は「0」固定。	
25	登場人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20	○	DH		23「発注者コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	
26	登場人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	○	DH		23「発注者コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	
			<請求取引先>										
51	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>	請求取引先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。ここにセットされた企業コードに対して請求支払い業務が行われる。通常は55「取引先コード」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業で複数の取引先コードを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先コードで行うときに使用する。	
52	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>	請求取引先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。ここにセットされたGLNに対して請求支払い業務が行われる。通常は55「取引先GLN」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業で複数の取引先GLNを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先GLNで行うときに使用する。GLNを使用しない場合は「0」固定。	
53	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>	請求取引先名			任意	文字	Text	MAX20	○	DH		51「請求取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	
54	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>	請求取引先名カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	○	DH		51「請求取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	
114	日付関連		対象期間開始		任意	数字	Date	8	○	DH		請求支払いの対象となる仕入の期間開始日。	
115	日付関連		対象期間終了		必須	数字	Date	8	○	DH		請求支払いの対象となる仕入の期間終了日。 締め日。	
127	番号		請求書番号		任意	数字	Identifier	10	○	DH		請求者（卸／メーカー）が小売に行う請求の単位。番号付番の体系は当事者間で任意に決定。	
			<取引>										
121	番号		取引番号（発注・返品）		必須	数字	Identifier	MAX10	○	DH		小売側が卸／メーカーに行う発注、返品の単位。 伝票番号と同じ意味	
61	登場人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>	発行区分			任意	数字	Code	2	○	DH		商品代金の請求を行う卸／メーカー企業が、自社の売掛管理の括り（例：事業所別、地区別など）に合わせて請求支払いをする場合に任意で使用。請求データにセットされた値がそのまま支払い案内データに引き継がれる。	
62	登場人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>	連番			任意	数字	Numeric	5	○	DH		商品代金の請求を行う卸／メーカー企業が、発行区分内で請求データを連番管理する場合に使用。請求データにセットされた値が、そのまま支払い案内データに引き継がれる。	
			<計上部署>										
35	登場人物：小売		計上部署コード		必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表す独自コード 27「直接納品先コード」または31「最終納品先コード」のいずれか。	
36	登場人物：小売		計上部署GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表すGLN。28「直接納品先GLN」または32「最終納品先GLN」のいずれか。GLNを使用しない場合は「0」固定	
37	登場人物：小売		計上部署名称（カナ）		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	○	DH		35「計上部署コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成の際に名称表示に使用する。	
			<取引先>										
55	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先コード		任意※	数字	Identifier	MAX13	○	DH		受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。	
56	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先GLN		任意※	数字	Identifier	MAX13	○	DH		受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	
57	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称		任意	文字	Text	MAX20	○	DH		55「取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	
58	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	○	DH		55「取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	
			<取引内容>										
87	商品関連		商品分類（大）		任意※	英数	Identifier	MAX10	○	DH		小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）	
88	商品関連		商品分類（中）		任意※	英数	Identifier	MAX10	○	DH		小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）	
106	日付関連		計上日		必須	数字	Date	8	○	DH		小売側の仕入計上日 返品の場合は返品計上日。この日で債権・債務関係が発生する。	
138	金額		税額合計金額		任意	数字	Amount	MAX10	○	DH		1 取引番号（発注・返品）の消費税額の合計。137「税額」の足し上げ	
139	金額		請求金額符号		必須	文字	Code	1	○	DH		請求金額の正負。（例：仕入は＋、返品、値引は－）	
141	金額		請求金額		必須	数字	Amount	MAX11	○	DH		請求者（卸／メーカー）が小売に対して行う、1 取引番号あたりの商品代金請求金額。	
189	各種区分 （決済）		請求区分		任意	数字	Code	2	○	DH		当月（回）請求、前月（回）繰越請求を区別する区分。	○
190	各種区分 （決済）		未払買掛区分		任意	数字	Code	2	○	DH		請求（支払）データが、小売側にとって買掛（商品代金）計上するの未払い金（商品以外の代金）計上するのを区別する区分。	○
192	各種区分 （決済）		支払内容		必須	数字	Code	4	○	DH		支払内容を表すコード。内容はコードリスト参照。	○
201	税		税区分		任意※	数字	Code	2	○	DH		消費税の区分 （込み、抜き、非課税）を表す区分。非課税：切手、ビール券等	○
202	税		税率		任意	数字（小数点以下1桁有り）	Numeric	3	○	DH		消費税率を表す。	

次世代E D I 標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	支払	階層	引継項目	項目の意味	コードリスト
SBDH													
1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string					送信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。	
2	データ整合性	発行元			必須	文字	string					送信者IDの種別。送信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は“GLN”と入力する	
3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string					受信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。	
4	データ整合性	発行元			必須	文字	string					受信者IDの種別。受信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は“GLN”と入力する。	
5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string					ビジネスメッセージのメジャーバージョン。	
6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string					ビジネスメッセージの一意識別。英数字を使い40文字程度のユニークIDを生成し入力する。	
7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string					ビジネスメッセージの種別。メッセージのタイプを示す名称を入力する。	
8	データ整合性	作成日時			必須	日時	clateTime					メッセージ全体の作成日・時間	
9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string					テスト区分。このメッセージのデータが本番用なのかテスト用なのかを判別する。テストデータの場合、テストのスコープを作成する。	
10	データ整合性	最終送信先ID			任意	文字	string					最終送信先を示すID。最終送信先IDを使用する場合、最終送信先のスコープを作成する。	
送受信ヘッダ													
11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string					メッセージ識別。SBDHのビジネス文書識別のインスタンスIDに入れた値の先頭に“MSG-”を足したものを入力する。	
12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8				現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。	
13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8				現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。	
14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8				現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。	
15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7				ビジネスメッセージにある取引件数。	
		<支払企業>											
21	登場人物：小売	支払法人コード			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品の支払を行う小売企業(会社)を表す独自コード。通常は23「発注者コード」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社異なる場合には、それぞれ異なる会社コードが入る。	
22	登場人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品の支払を行う小売企業を表すGLN。通常は24「発注者GLN」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社異なる場合には、それぞれで異なるGLNが入る。GLNを使用しない場合は「0」固定。	
		<発注者>											
23	登場人物：小売	発注者コード			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品の発注を行う小売企業を表す独自コード。	
24	登場人物：小売	発注者GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品の発注を行う小売企業を表すGLN。GLNを使用しない場合は「0」固定。	
25	登場人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20	○	DH		23「発注者コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	
26	登場人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	○	DH		23「発注者コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	
		<請求取引先>											
51	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>	請求取引先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。ここにセットされた企業コードに対して請求支払い業務が行われる。通常は55「取引先コード」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業で複数の取引先コードを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先コードで行うときに使用する。	
52	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>	請求取引先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。ここにセットされたGLNに対して請求支払い業務が行われる。通常は56「取引先GLN」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業で複数の取引先GLNを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先GLNで行うときに使用する。GLNを使用しない場合は「0」固定	
53	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>	請求取引先名			任意	文字	Text	MAX20	○	DH		51「請求取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	
54	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>	請求取引先カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	○	DH		51「請求取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	
114	日付関連		対象期間開始		任意	数字	Date	8	○	DH		請求支払いの対象となる仕入の期間開始日。	
115	日付関連		対象期間終了		必須	数字	Date	8	○	DH		請求支払いの対象となる仕入の期間終了日。 締め日。	
127	番号		請求書番号		任意	数字	Identifier	10	○	DH		請求者（卸／メーカー）が小売に行う請求の単位。番号付番の体系は当事者間で任意に決定。	
		<取引>											
121	番号		取引番号（発注・返品）		必須	数字	Identifier	MAX10	○	DH		小売側が卸／メーカーに行う発注、返品の単位。 伝票番号と同じ意味	
61	登場人物：卸／メーカー<取引集計調整関連>		発行区分		任意	数字	Code	2	○	DH		商品代金の請求を行う卸／メーカー企業か、目社の売掛管理の割り（例：事業所別、地区別など）に合わせて請求支払いをする場合に任意で使用。請求データにセットされた値がそのまま支払い案内データに引き継がれる。	
62	登場人物：卸／メーカー<取引集計調整関連>		連番		任意	数字	Numeric	5	○	DH		商品代金の請求を行う卸／メーカー企業が、発行区分内で請求データを連番管理する場合に使用。請求データにセットされた値が、そのまま支払い案内データに引き継がれる。	
		<計上部署>											
35	登場人物：小売		計上部署コード		必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表す独自コード 27「直接納品先コード」または31「最終納品先コード」のいずれか。	
36	登場人物：小売		計上部署GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	○	DH		商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表すGLN。28「直接納品先GLN」または32「最終納品先GLN」のいずれか。GLNを使用しない場合は「0」固定	
37	登場人物：小売		計上部署名称（カナ）		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	○	DH		35「計上部署コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成の際に名称表示に使用する。	
		<取引先>											
55	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先コード		任意※	数字	Identifier	MAX13	○	DH		受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。	
56	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先GLN		任意※	数字	Identifier	MAX13	○	DH		受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定	
57	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称		任意	文字	Text	MAX20	○	DH		55「取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	
58	登場人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	○	DH		55「取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	
		<取引内容>											
87	商品関連		商品分類（大）		任意※	英数	Identifier	MAX10	○	DH	請求	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）	
88	商品関連		商品分類（中）		任意※	英数	Identifier	MAX10	○	DH	請求	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）	
106	日付関連		計上日		必須	数字	Date	8	○	DH	請求	小売側の仕入計上日 返品の場合は返品計上日。この日で債権・債務関係が発生する。	
116	日付関連		支払日		任意	数字	Date	8	○	DH	支払	小売側が請求先（卸／メーカー）に支払い（振込）をする日付。	
138	金額		税額合計金額		任意	数字	Amount	MAX10	○	DH	支払	1取引番号（発注・返品）の消費税額の合計。137「税額」の足し上げ	
139	金額		請求金額符号		必須	文字	Code	1	○	DH	請求	請求金額の正負。（例：仕入は＋、返品、値引は－）	
140	金額		支払金額符号		必須	文字	Code	1	○	DH	支払	支払金額の正負。（例：仕入は＋、相殺、返品、値引は－）	
143	金額	この行追加。	金額符号（小売自由使用）		任意※	文字	Code	1				「金額」（小売自由使用）の正負	
141	金額		請求金額		必須	数字	Amount	MAX11	○	DH	請求	請求者（卸／メーカー）が小売に対して行う、1取引番号あたりの商品代金請求金額。	
142	金額		支払金額		必須	数字	Amount	MAX11	○	DH	支払	小売が請求者（卸／メーカー）に対して支払う、1取引番号あたりの商品代金。	
144	金額	この行追加。	金額（小売自由使用）		任意	数字	Amount	MAX11				請求照合の結果、卸／メーカーへの支払い額以外に開示する項目（小売計上額、請求残、次回繰越額等）の金額をセット。	
184	各種区分（決済）		処理種別		任意	数字	Code	2	○	DH	支払	小売で使用する取引の種別（仕入、返品、移動、値引 等）。業界標準コード、もしくは小売独自コードをセットする。小売・卸間でのメッセージ取引の識別には2「メッセージ種」を使用し、処理種別の内容で卸側に判断を求めることが無いようにする。	○
189	各種区分（決済）		請求区分		任意	数字	Code	2	○	DH	請求	当月（回）請求、前月（回）繰越請求を区別する区分。	○
190	各種区分（決済）		未払買掛区分		任意	数字	Code	2	○	DH	請求	請求（支払）データが、小売側にとって買掛（商品代金）計上するのか未払い金（商品以外の代金）計上するのかを区別する区分。	○
191	各種区分（決済）		照合結果		必須	数字	Code	2	○	DH	支払	卸／メーカーの請求額と小売側の買掛額を照合した結果を告知する項目。	○
192	各種区分（決済）		支払内容		必須	数字	Code	4	○	DH	請求	支払内容を表すコード。内容はコードリスト参照。	○
193	各種区分（決済）		支払内容（個別）		必須	数字	Code	4	○	DH	支払	192「支払内容」の内訳。小売側で独自に管理しているコードをセット。	
194	各種区分（決済）		支払内容（個別名称）		必須	文字	Text	MAX25	○	DH	支払	193「支払内容（個別）」に対する名称。	
195	各種区分（決済）		支払内容（個別名称カナ）		必須	文字（半角カナ）	Text	MAX25	○	DH	支払	193「支払内容（個別）」に対する名称（半角カナ）。	
196	各種区分（決済）		支払方法区分		任意	数字	Code	2	○	DH	支払	手形、銀行振込 等	○
201	税		税区分		任意※	数字	Code	2	○	DH	請求	消費税の区分（込み、抜き、非課税）を表す区分。非課税：切手、ビール券等	○
202	税		税率		任意	数字（小数点以下1桁有り）	Numeric	3	○	DH	請求	消費税率を表す。	

次世代EDI標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	名寄せ後項目名	名寄せ後項目名	名寄せ後項目名	名寄せ後項目名	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	項目の意味	定義例	不定義例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コードリスト
SBDH															
1	データ整合性	送信者ID				必須	文字	string		送信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。	トマト5ケース(20個人)発注	豪牛ロインブロック5ケース約10kg入)発注			
2	データ整合性	送信者ID発行元				必須	文字	string		送信者IDの種別。送信者IDが独自コードの場合は、「CODE」、GLNの場合は「GLN」と入力する。					
3	データ整合性	受信者ID				必須	文字	string		受信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。					
4	データ整合性	受信者ID発行元				必須	文字	string		受信者IDの種別。受信者IDが独自コードの場合は、「CODE」、GLNの場合は「GLN」と入力する。					
5	データ整合性	バージョン				必須	文字	string		ビジネスメッセージのメジャーバージョン。					
6	データ整合性	インスタンスID				必須	文字	string		ビジネスメッセージの一意識別。英数字を使い140文字程度のユニークIDを生成し入力する。					
7	データ整合性	メッセージ種				必須	文字	string		ビジネスメッセージの種別。メッセージのタイプを示す名称を入力する。					
8	データ整合性	作成日時				必須	日時	dateTime		メッセージ全体の作成日・時間					
9	データ整合性	テスト区分ID				任意	文字	string		テスト区分。このメッセージのデータが本番用なのかテスト用なのかを判別する。テストデータの通告、テストのスコープを作成する。					
10	データ整合性	最終送信先ID				任意	文字	string		最終送信先を示すID。最終送信先IDを使用する場合、最終送信先のスコープを作成する。					
送受信ヘッダ															
11	データ整合性	メッセージ識別ID				必須	文字	string		メッセージ識別。SBDHのビジネス文書種別のインスタンスIDに入れた値の先頭に「MSG-」を足したものを入力する。					
12	データ整合性	送信者ステーションアドレス				任意	英数	identifier	8	現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス				任意	英数	identifier	8	現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス				任意	英数	identifier	8	現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。					
15	データ整合性	取引数				任意	数字	Numeric	7	ビジネスメッセージにある取引件数。					
<支払企業>															
21	登場人物：小売	支払法人コード				必須	数字	identifier	MAX13	商品の支払を行う小売企業(会社)を表す独自コード。通常は23「発注者コード」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なる会社コードが入る。	0001	0001		法人コード	
22	登場人物：小売	支払法人GLN				必須	数字	identifier	MAX13	商品の支払を行う小売企業を表すGLN。通常は24「発注者GLN」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なるGLNが入る。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
<発注者>															
23	登場人物：小売	発注者コード				必須	数字	identifier	MAX13	商品の発注を行う小売企業を表す独自コード。	0001	0001		法人コード	
24	登場人物：小売	発注者GLN				必須	数字	identifier	MAX13	商品の発注を行う小売企業を表すGLN。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
25	登場人物：小売	発注者名称				任意	文字	Text	MAX20	23「発注者コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	AA小売	AA小売		法人名称	
26	登場人物：小売	発注者名称カナ				任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	23「発注者コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	I1I1カ	I1I1カ		法人名称カナ	
<取引>															
121	番号		取引番号（発注・返品）			必須	数字	identifier	MAX10	小売側が卸／メーカーに行う発注、返品。単位。伝票番号と同じ意味	012345678	123456789		発注伝票番号	
122	番号		取引付属番号			任意	数字	identifier	MAX10	取引番号のほかに特定の意味を持たせる必要がある場合、1取引番号ごとに小売側が付番。（例：寄注番号、外注番号、特売企画NO、返品許可証番号、受領後の訂正で使う元伝NO、配達伝票番号など）	0000000001	1000000001		企画番号、外注No	
<直接納品先>															
27	登場人物：小売		直接納品先コード			任意※	数字	identifier	MAX13	卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。	0001	0001		センターコード、店舗コード	
28	登場人物：小売		直接納品先GLN			任意※	数字	identifier	MAX13	卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定。					
29	登場人物：小売		直接納品先名称			任意	文字	Text	MAX20	27「直接納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	夕蜜センター	夕蜜センター		センター名称、店舗名称	
30	登場人物：小売		直接納品先名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	27「直接納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	夕ド めたナ	夕ド めたナ		センター名称カナ、店舗名称カナ	
<最終納品先>															
31	登場人物：小売		最終納品先コード			必須	数字	identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印刷等に使用する。	1001	1001		店舗コード	
32	登場人物：小売		最終納品先GLN			必須	数字	identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
33	登場人物：小売		最終納品先名称			任意	文字	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印刷等に使用する。	丸ノ内	丸ノ内		店舗名称	
34	登場人物：小売		最終納品先名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印刷に使用する。	丸ノ内	丸ノ内		店舗名称カナ	
<計上部署>															
35	登場人物：小売		計上部署コード			必須	数字	identifier	MAX13	商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表す独自コード。27「直接納品先コード」または31「最終納品先コード」のいずれか。	0001	0001		センターコード、店舗コード	
36	登場人物：小売		計上部署GLN			必須	数字	identifier	MAX13	商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表すGLN。28「直接納品先GLN」または32「最終納品先GLN」のいずれか。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
37	登場人物：小売		計上部署名称（カナ）			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	35「計上部署コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成の際に名称表示に使用する。	夕ド めたナ	夕ド めたナ		センター名称カナ、店舗名称カナ	
<陳列場所>															
38	登場人物：小売		陳列場所コード			任意※	数字	identifier	MAX13	売場の商品陳列場所ごとに納品の荷りを分けてもらう場合に、その荷りを表す単位として小売が指定。ゴジドラ道路番号、商品分類、若しくは小売側が独自に設定。					
39	登場人物：小売		陳列場所名称			任意	文字	Text	MAX20	38「陳列場所コード」の名称。卸／メーカーでSCMラベル等に名称を印刷する際に使用。				売場名称	
40	登場人物：小売		陳列場所名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	38「陳列場所コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーでSCMラベル等に名称を印刷する際に使用。				売場名称カナ	
<請求取引先>															
51	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)		請求取引先コード			必須	数字	identifier	MAX13	商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。ここにセットされた企業コードに対して請求支払い業務が行われる。通常は55「取引先コード」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業が複数の取引先に対して請求支払いを行う必要がある場合は、その分の請求先割り当ての取引先指定。またここにセットされたGLNに対して請求支払い業務が行われる。通常は56「取引先GLN」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業が複数の取引先GLNを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先GLNで行うときに使用する。	2000000001	2000000002		取引先コード、仕入先コード	
52	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)		請求取引先GLN			必須	数字	identifier	MAX13	商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。ここにセットされた企業コードに対して請求支払い業務が行われる。通常は55「取引先コード」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業が複数の取引先に対して請求支払いを行う必要がある場合は、その分の請求先割り当ての取引先指定。またここにセットされたGLNに対して請求支払い業務が行われる。通常は56「取引先GLN」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業が複数の取引先GLNを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先GLNで行うときに使用する。	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
53	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)		請求取引先名			任意	文字	Text	MAX20	51「請求取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	BB青果	CC食肉		取引先名称、仕入先名称	
54	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)		請求取引先名カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	51「請求取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	B1B1カ	C1C1カナ		取引先名称カナ、仕入先名称カナ	
<取引先>															
55	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)		取引先コード			必須	数字	identifier	MAX13	受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。	2000000001	2000000002		取引先コード、仕入先コード	
56	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)		取引先GLN			必須	数字	identifier	MAX13	受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定。	0	0		必須なのでGLN未取得の場合は'0'をセットする	
57	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)		取引先名称			任意	文字	Text	MAX20	55「取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	BB青果	CC食肉		取引先名称、仕入先名称	
58	登場人物：卸／メーカー(請求支払関連)		取引先名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	55「取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	B1B1カ	C1C1カナ		取引先名称カナ、仕入先名称カナ	
59	登場人物：卸／メーカー(取引先集計整理関連)		枝番			任意	英数	identifier	2	一つの取引先コードの中で、取引明細データの荷りを分ける場合に取引先コードの下層番の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意の上で、小売側が指定する。				発注先区分	
60	登場人物：卸／メーカー(取引先集計整理関連)		出荷先コード			任意	英数	identifier	4	55「取引先コード」+59「枝番」のくくりの中で、さらに取引明細データの荷りを分ける必要がある場合に、枝番の下層番の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意の上で、小売側が指定する。					
<物流関連指示>															
63	登場人物：卸／メーカー(物流関連)		出荷場所GLN			任意※	数字	identifier	MAX13	取引先の出荷地点を表す。取引先側が指定する物流用GLN。入替業務を行う際に、この項目と、センター納品番番号をキーにして出荷データを抽出する。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。					
175	各種区分（物流）		納品経路			任意	数字	Code	2	小売が卸／メーカーに対し、店舗直接納品なのか、センター経由納品かを指定する区分。	02	02		ルート区分、00無指定、01店舗直納、02センター納品	0
176	各種区分（物流）		便No			任意	数字	Code	2	小売店舗への納品配達便、あるいは納品時間帯を表す。センター納品の場合、便ごとに当事者間で決めた時刻までにセンターへ納品していただく。	01	01		便、00無指定、01～09:1～9便 等	0
177	各種区分（物流）		透過在庫区分			任意	数字	Code	2	卸／メーカーの小売センターへの納品後、卸、センター内で店舗仕分けの上で配送がされるか（透過）、センターに一旦在庫されるか（在庫）を表す。				00無指定、01-TC、02預りDC、03異取DC	0
178	各種区分（物流）		納品区分			任意	数字	Code	2	卸／メーカーの小売センターへの納品形態。単品総量納品か単品別納品なのかを表す。				00無指定、01総量納品、02店別納品	0
<取引内容>															
87	商品関連		商品分類（大）			必須	英数	identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）	03	05		大分類、部門コード03青果、04水産、05食肉 等）	
88	商品関連		商品分類（中）			必須	英数	identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリ、ライン、群番 など）	301	501		中分類（301：野菜、302：果実、501：生肉、502：加工肉 等）、仕分分類	
101	日付関連		発注日			必須	数字	Date	8	小売側の商品発注日。（商品、原価、売価、数量はこの日に確定する。）	20061201	20061201			
102	日付関連		直接納品先納品日			任意	数字	Date	8	27「直接納品先コード」または28「直接納品先GLN」の納品日。	20061202	20061202		センター納品日、納品指定日	
103	日付関連		最終納品先納品日			必須	数字	Date	8	31「最終納品先コード」または32「最終納品先GLN」の納品日。	20061202	20061202		店舗納品日、納品指定日	
106	日付関連		計上日			任意	数字	Date	8	小売側の仕入計上日。返品の場合は返品計上日。この日で債権・債務関係が発生する。	20061202	20061202		店舗納品日	
107	日付関連		販売開始日			任意	数字	Date	8	小売店舗の販売（セール）開始日。セール陳列する特売商品の小売側での在庫管理のために、卸／メーカー側が欄割（SCMラベル等）に割り当て納品。					
108	日付関連		販売終了日			任意	数字	Date	8	小売店舗の販売（セール）終了日。セール陳列する特売商品の小売側での在庫管理のために、卸／メーカー側が欄割（SCMラベル等）に割り当て納品。					
110	日付関連		取引（発注・返品）データ有効日			任意	数字	Date	8	取引（発注・返品）の有効年月日。この日までに卸／メーカー側から出荷がされ、小売側に納品がない場合は発注自体を無効とする。					
171	各種区分（発注）		商品区分			任意	数字	Code	2	定番（プロバ）発注or特売(中目,目玉)発注を表す区分。	01	03		商品区分、発注形態（01定番、02準特価、03特売（チラシ））	0
172	各種区分（発注）		発注区分			任意	数字	Code	2	発注が行われた場所（本部・店舗）や、発注の形態（常注など）を表す区分。内容はコードリストを参照。	02	03		発注区分（01本部発注、02店舗発注、03センター発注、・・・等）	0
173	各種区分（発注）		出荷データ有無区分			任意	数字	Code	2	小売側が、卸／メーカーの出荷データ作成の要不要を指定する項目。	01	01		01出荷データ作成要、02出荷データ作成不要	0
生鮮10	各種区分（発注）		取引番号有無区分			任意	数字	Code	2>						

次世代E D I 標準メッセージ（生鮮対応版原案）

番号	分類	名寄せ後項目名	名寄せ後項目名	名寄せ後項目名	名寄せ後項目名	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	項目の意味	定貴例	不定貴例	引継項目	項目の意味（生鮮特有）	コードリスト
186	各種区分（決済）		伝票レス区分			任意	数字	Code	2	小売が卸／メーカーにペーパー伝票作成の要・不要を告知する区分。				01伝票レス、02伝票あり	○
201	税		税区分			任意※	数字	Code	2	消費税の区分（込み、抜き、非課税）を表す区分。非課税：切手、ビール券等	01	01		00無指定、01原売内税、02原価外税売価内税、03非課税、04不課税	○
202	税		税率			任意	数字（小数点以下1桁有り）	Numeric	3	消費税率を表す。	5.0	5.0			
231	コメント		自由使用欄			任意	文字	Text	MAX60	伝票に表記する配達番号、配達日、売出日など、相手先に伝達したい項目。別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可。					
232	コメント		自由使用欄半角カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX60	伝票に表記する配達番号、配達日、売出日など、相手先に伝達したい項目。（半角カナ）別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可。					
			<取引明細>												
133	金額		原価金額合計			任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）単位の原価金額の合計。1取引明細の132「原価金額」の足し上げ	10000	40000			
136	金額		売価金額合計			任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）単位の売価金額の合計。1取引明細の135「売価金額」の足し上げ	15000	50000			
138	金額		税額合計金額			任意	数字	Amount	MAX10	1取引番号（発注・返品）の消費税額の合計。137「税額」の足し上げ					
157	数量		数量合計			任意	数字	Quantity	MAX6	1取引番号（発注）単位の151「発注数量（バラ）」の合計。	100	50		発注数量（バラ）の合計。（小数点以下2桁有り）	
158	数量		発注単位数量合計			任意	数字	Quantity	MAX6	1取引番号（発注）単位の153「発注数量（発注単位数）」の合計。	5	5		発注数量（発注単位数）の合計	
			<取引明細>												
123	番号			取引明細番号（発注・返品）		必須	英数	Identifier	MA X4	121「取引番号（発注・返品）」の中の商品単位の明細番号。伝票行番号と同じ意味	001	001		伝票行No.、行番号、発注伝票行番号	
124	番号			取引付属明細番号		任意	英数	Identifier	MA X3	122「取引付属番号」の中でさらに商品単位に明細番号を持たせる必要がある場合、小売側が付番。受領後の訂正で使う元取引番号の中の取引明細番号					
生鮮16	番号			元取引番号		任意	英数	Identifier	MAX10					取引番号が追加・変更になった場合の元の取引番号	
生鮮17	番号			元取引明細番号		任意	英数	Identifier	MAX4					取引番号が追加・変更になった場合の元の取引明細番号	
89	商品関連			商品分類（小）		任意	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）				売場分類	
90	商品関連			商品分類（細）		任意	英数	Identifier	MAX10	小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）				品揃分類	
109	日付関連			配達予定日		任意	数字	Date	8	配達必要商品の管理上、配達予定日を帳票などに表記してもらう必要がある場合、その日付。					
111	日付関連			納品期限		任意	数字	Text	MA X8	31「最終納品先コード」、32「最終納品先GLN」への納品許容日。製品の日付と比較して、入荷を許容する日付。					
179	各種区分（物流）			センター納品詳細指示		任意	数字	Code	2	納品形態を詳細に指示する場合、センターでの仕分けに必要な項目を告知。				仕区分分、01:オリコン納品有り、02:オリコン納品無し、03:ソーター使用、04:ソーター未使用、05:その他	○
生鮮9	各種区分（決済）			計算パターン		任意	数字	Code	2	2007/1/25追加（検討中）				仕入原価を計算するパターン（検討中）	生鮮
				<商品>											
71	商品関連			メーカーコード		任意	数字	Identifier	MAX13	JANメーカーコード。小売側が、メーカー別納品実績を把握する場合（リベート管理等）に使用。					
72	商品関連			商品コード（GTIN）		必須	数字	Identifier	MAX14	共通商品コード。現状はJAN/EAN/UPCを使用（前ゼロ）。GTINによる商品識別を行う場合、消費者購入単位のGTINをセット。共通商品コードを使用しない場合は「0」固定。	0	0		必須なので未使用の場合は0をセットする	
73	商品関連			商品コード（発注用）		必須	数字	Identifier	MAX14	小売が管理する発注用コード。ここにセットされたコードで納品される商品が特定される。	4922344500007	03219001			
74	商品関連			商品コード（取引先）		任意	英数	Identifier	MAX14	卸／メーカー側での商品管理に使用している商品コード。アパレル品番など。					
75	商品関連			商品コード区分		必須	数字	Code	3	73「商品コード（発注用）」のコード種を判断する際に使用。	005	999		005EAN/JAN/UCC13桁、999自社コード 等	○
77	商品関連			商品名		任意	文字	Text	MAX25	73「商品コード（発注用）」に対する商品の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。帳票作成等に使用する。	桃太郎トマト	豪牛ロインブロック			
78	商品関連			商品名カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25	73「商品コード（発注用）」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	桃太郎トマト	AUSF 300g/100g			
				<商品規格>											
79	商品関連			規格		任意	文字	Text	MAX25	商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	バラ	約10KG		商品の販売荷姿を表す。入数ではない。	
80	商品関連			規格カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25	商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	バラ	約10KG			
生鮮12	商品関連			入数		任意	文字	Text	MAX25		20	1		出荷単位の荷姿入数	
生鮮1	商品関連			産地コード		任意	英数	Identifier	3	2007/1/25追加	023	AUS		出荷時に確定した産地。発注時指定あり？海外産地などもコードある。	生鮮
生鮮2	商品関連			産地名		任意	文字	Text	MAX20	2007/1/25追加	愛知県	オーストラリア		出荷時に確定した産地名称	
生鮮32	商品関連			水域コード		任意	英数	Identifier	3	2007/3/1追加				漁獲水域を表すコード。漁獲統計海区に準じた分類とする。	生鮮
生鮮33	商品関連			水域名		任意	文字	Text	MAX20	2007/3/1追加				漁獲水域を表す名称。漁獲統計海区に準じた分類名称とする。	
生鮮27	商品関連			原産エリア		任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加				国、都道府県内のエリアを表す	
生鮮25	商品関連			等級		任意	文字	Text	MAX8	2007/1/25追加				商品のグレードを表す（A、B、C、秀、優、良など）	
生鮮26	商品関連			階級		任意	文字	Text	MAX8	2007/1/25追加				商品のサイズを表す（L、M、S、大、中、小など）	
生鮮28	商品関連			銘柄		任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加				産地銘柄を表す	
生鮮29	商品関連			商品P R		任意	文字	Text	MAX30	2007/1/25追加、2/15変更				朝採り、葉付き、土付き、根付きなど商品に関するこだわりや商品P R、商品特性、おすすめ情報を表す。	
生鮮30	商品関連			バイオ区分		任意	数字	Code	2	2007/1/25追加				商品栽培時のバイオ技術の適用、非適用（遺伝子組み換え）	生鮮
				<カラー>											
81	商品関連			カラーコード		任意※	英数	Identifier	MAX10	商品の色を表す独自コード。コード体系は小売が決定。					検討中
83	商品関連			カラー名称		任意	文字	Text	MAX20	81「カラーコード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。					
84	商品関連			カラー名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20	81「カラーコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。					
				<サイズ>											
82	商品関連			サイズコード		任意※	英数	Identifier	MAX10	商品のサイズを表す独自コード。コード体系は小売が決定。					検討中
85	商品関連			サイズ名称		任意	文字	Text	MAX30	82「サイズコード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。					
86	商品関連			サイズ名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX30	82「サイズコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。					
				<原価>											
131	金額			原単価		必須	数字（小数点以下2桁有り）	Amount	MAX10	1取引明細の商品の原価単価。	100	800		定貴商品の場合は、原価単価を表す。不定貴商品の場合は、単価登録単位の原価単価を表す。	
132	金額			原価金額		必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の原価金額（131「原単価」×151「発注数量（バラ）」）。小数以下のまゝめ方法は当事者間で決定（四捨五入、切捨て、切り上げ）	10000	40000		原単価×発注数量（バラ）	
				<売価>											
134	金額			売単価		必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の売価単価。	150	1000		定貴商品の場合は、売価単価を表す。不定貴商品の場合は、単価登録単位の売価単価を表す。売単価0の場合は0をセットする	
135	金額			売価金額		必須	数字	Amount	MAX10	1取引明細の商品の売価金額（134「売単価」×151「発注数量（バラ）」）。	15000	50000		売単価×発注数量（バラ）	
				<税額>											
137	金額			税額		任意	数字	Amount	MAX10	1取引明細の132「原価金額」の消費税額。					
				<発注単位>											
151	数量			発注数量（バラ）		必須	数字（小数点以下1桁有り）	Quantity	MAX7	1取引明細番号（発注・返品）単位での73「商品コード（発注用）」の小売側の発注数。いわゆるバラ数。	100	50		定貴商品の場合は、発注単位×発注数量（発注単位数）。不定貴商品の場合は、発注単位／単価登録単位×発注数量（発注単位数）。	
152	数量			発注単位		必須	数字	Numeric	MAX4	発注に対する納品/バラ数単位。発注最低ロット数。取引当事者間で予め取り決め、共有する。	20	10		最低発注ロット数	
153	数量			発注数量（発注単位数）		必須	数字	Quantity	MAX6	発注単位換算した発注数量。152「発注単位」×153「発注数量（発注単位数）」＝151「発注数量（バラ）」	5	5			
154	数量			発注単位コード		必須	数字	Code	2	発注商品の単位呼称。（例：Kg、cm、個 等）	個	Kg		個、ケース、パック、g、Kg	生鮮
155	数量			発注荷姿コード		任意	数字	Code	2	納品の実梱包形態にそった発注単位を設定している場合に限り、その荷姿を明示。バラ、ボール、ケース（この項目を使用する場合は154「発注単位コード」は必ず「個」になる）この項目で卸／メーカーに対し、納品荷姿の指定をすることはしない。	03ケース	03ケース		01バラ、02ボール、03ケース、04パレット、05バンドル	生鮮
生鮮20	重量			発注重量		任意	数字（小数点以下3桁有り）	Measure	MAX7			50		不定貴商品の場合に使用する。発注時の推定重量	
生鮮24	重量			取引単位重量		任意	数字（小数点以下3桁有り）	Measure	MAX7	2007/1/25追加				卸売市場等で取引される単位重量（5Kg、10kgなど）	
生鮮4	商品関連			単価登録単位		任意	数字	Code	2			02		不定貴の場合の単価登録単位コード（01:100g当たり、02:1Kg当たり）	生鮮
生鮮5	商品関連			内容量		任意	数字	Amount	MAX5			300		不定貴発注でパック、枚、個を使う場合、想定している容量（g）を記入する。	
				<最終納品先>											
31	登録人物：小売				最終納品先コード	必須	数字	Identifier	MAX13	最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字 等 に使用する。	1001	1001		店舗コード	
33	登録人物：小売				最終納品先名称	任意	文字	Text	MAX20	31「最終納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字等に使用する。	丸ノ内	丸ノ内		店舗名称	
					<店舗発注数量>										
	数量				店舗発注数量（バラ）	必須	数字	Quantity	MAX7	1取引明細番号（発注・返品）単位での73「商品コード（発注用）」の小売側の発注数。いわゆるバラ数。	100	50		定貴商品の場合は、発注単位×発注数量（発注単位数）。不定貴商品の場合は、発注単位／単価登録単位×発注数量（発注単位数）。	
	数量				店舗発注数量（発注単位数）	必須	数字	Quantity	MAX6	発注単位換算した発注数量。152「発注単位」×153「発注数量（発注単位数）」＝151「発注数量（バラ）」	5	5			
	重量				店舗発注重量	必須	数字（小数点以下3桁有り）	Measure	MAX7			5.00			